

令和3年度の主な業務実績に関連する数値等 目次

表 1	連携大学院	1
表 2	他機関との連携数（共同研究件数、国内／国際）	1
表 3	国際ワークショップ等	2
表 4	国際機関への職員の派遣	3
表 5	特許権の出願状況	3
表 6	研究成果等の発信・データベース等のホームページ等での公表	4
表 7	分析及び鑑定	5
表 8	講習会、研修会等の実施件数	6
表 9	講師派遣（人数）	6
表 10	研修生等の受け入れ（人数）	6
表 11	プレスリリース一覧	7
表 12	査読付き論文一覧	9
表 13	学会賞等	26
表 14	開発調査センターの刊行物一覧	28
表 15	セミナー・講演会の開催	28
表 16	委員派遣（人数）	30
表 17	調査航海数及び共同調査航海数	30
表 18	水産大学校在学数及び定員充足率	31
表 19	水産大学校専攻科修了生の海技関係免許取得状況	31
表 20	水産大学校卒業・修了者の進路状況	32
表 21	外部機関による施設・機械の利用状況	33
表 22	競争的資金の獲得状況	33

令和3年度の主な業務実績に関連する数値等

表1 連携大学院

連携大学院名称	研究科名	称号	派遣人数(名)
東京海洋大学大学院	海洋科学技術研究科	教授	8
		准教授	6
東京大学大学院	農学生命科学研究科	教授	1
長崎大学大学院	水産・環境科学総合研究水産科学領域	教授	1
		准教授	5
北里大学大学院	海洋生命科学研究科	教授	5
		准教授	2
連携大学院教員(包括連携協定に基づく委嘱)		小計	28
三重大学大学院	生物資源学研究科	教授	1
		准教授	2
高知大学大学院	人間自然科学研究科	教授	1
連携大学院教員(その他の委嘱)		小計	4
		合計	32

表2 他機関との連携数(共同研究件数、国内/国際)

	R03	R04	R05	R06	R07
合計†	122/21				
重点研究課題1	47/15				
重点研究課題2††	57/6				
重点研究課題3	4/0				
人材育成業務	14/0				

†モニタリング指標「他機関との連携数(国内110件以上、国際15件以上)」

††重点2モニタリング指標「共同研究件数」

表3 国際ワークショップ等

名 称	開催期間	開催地・主催・共催	備 考
<p>The Third NPAFC-IYS Virtual Workshop on Linkage between Pacific Salmon Production and Environmental Changes</p> <p>(第3回 NPAFC 国際サーモン年バーチャルワークショップ：太平洋サケマス類の生産と環境変動の関係)</p>	21/05/26～ 21/05/28	<p>開催：オンライン (Zoom ライブセッションとサイトでのビデオ・ポスター講演)</p> <p>主催：北太平洋溯河性魚類委員会 (NPAFC)</p> <p>共催 (パートナー)：水産庁・水産研究・教育機構・北海道立総合研究機構，全国さけ・ます増殖振興会，北海道さけ・ます増殖事業協会，東北マリンサイエンス拠点形成事業，北太平洋海洋科学機構 (PICES)</p>	<p>参加申込者：約 300 名 (国別内訳不明)</p> <p>講演：カナダ 16 題、アイルランド 1 題、日本 49 題、韓国 1 題、ノルウェー 1 題、ロシア 10 題、米国 16 題</p> <p>http://salmon.fra.affrc.go.jp/kankobutu/srr/srr016_p25-31.pdf</p>
<p>The 26th Joint International Symposium Between NFU and PKN</p> <p>(第 26 回水産大学校-釜慶大学校学術交流会)</p>	21/10/06	<p>開催：オンライン会議 (Zoom)</p> <p>主催：水産大学校</p> <p>共催：釜慶大学校(韓国)</p>	日本 20 名、韓国 16 名
<p>49th UJNR Aquaculture Panel Discussion Meeting</p> <p>(天然資源の開発利用に関する日米会議水産増養殖専門部会第 49 回科学討論会)</p>	21/11/02～ 21/11/04	<p>開催：オンライン会議 (ビジネスミーティング、科学シンポジウム)</p> <p>主催：米国海洋大気庁</p> <p>共催：水産研究・教育機構</p>	<p>ビジネスミーティング：日本 17 名、米国 4 名</p> <p>科学シンポジウム：日本 53 名、米国 37 名</p> <p>「養殖業での疾病管理」</p> <p>日米で時差があるため 8:00-10:00 (日本時間) に 3 日間にわたってオンライン開催</p>
<p>The 7th Joint International Symposium between NFU and SHOU by Online</p> <p>第 7 回水産大学校-上海海洋大学学術交流会</p>	21/12/10	<p>開催：オンライン会議 (Zoom)</p> <p>主催：水産大学校</p> <p>共催：上海海洋大学(中国)</p>	日本 19 名、中国 10 名

表4 国際機関への職員の派遣

派遣者氏名	派遣機関	派遣期間	派遣国・都市	役 割
伊藤 明	東南アジア漁業開発センター 養殖部局 Southeast Asian Fisheries Development Center (SEAFDEC) Aquaculture Department (AQD)	20/10/01～22/09/30	フィリピン・ イロイロ	SEAFDEC/AQD 次長 及びトラストファンド プロジェクト共同 マネージャー
加藤 雅也	東南アジア漁業開発センター 海洋水産資源開発管理部局 Southeast Asian Fisheries Development Center (SEAFDEC) Marine Fisheries Resources Development Management Department (MFRDMD)	19/04/01～22/03/31	マレーシア・ クアラトレンガヌ	SEAFDEC/MFRDMD 次長兼トラストファンド 事業共同マネージャー
鈴木 俊哉	東南アジア漁業開発センター 内水面漁業資源開発管理部局 Southeast Asian Fisheries Development Center (SEAFDEC) Inland Fishery Resources Development and Management Department (IFRDMD)	20/04/01～23/03/31	インドネシア・ パレンバン	SEAFDEC/IFRDMD 次長兼トラストファンド 事業共同マネージャー

表5 特許権の出願状況

分 野	出願件数			計
	国 内	国外（パリルート）	国外（PCT）	
漁場環境・保全・修復	0	0	0	0
利用・加工・流通	3	0	0	3
増養殖・栽培技術	4	0	1	5
漁具・漁法・船舶	1	0	0	1
調査・計測	0	0	0	0
合 計	8	0	1	9

表6 研究成果等の発信・データベース等のホームページ等での公表

項 目	内 容
指針・マニュアル等	<p>べこ病防除対策のマニュアル、捕食者を利用した藻場回復の手引き、定置網におけるクロマグロ漁獲抑制の取り組み、安全点検マニュアル（漁船安全対策推進事業）、漁港・漁場・海岸の施設の設計にかかる相談事例、漁港施設における固有振動及び透過弾性波を用いた基礎部と提体内部欠陥の診断手法適用マニュアル（案）、防波堤の被覆ブロックの津波時の安定性の評価手法、沈設魚礁と着定基質の設計に係る流速算定、流体力算定、安定性評価などの設計法、模型実験による流体力係数の決定の手引き、浮魚礁の維持管理ガイドライン、水産基盤施設の点検における新技術活用指針一改訂一、光学機器を用いた水産基盤施設の水中心点検の手引き～水中ドローンと垂下式カメラの活用～、プラスチック資源循環（漁業における取組）</p>
ホームページにおける主な公開データベース等	<p>○水産研究・教育機構HPのトップページバナー「データベース等」からのリンク先にあるもの リアルタイム海洋情報収集システム、海況予測システム(FRA-ROMS II)、拡張版日本海海況予測システム (JADE2)、リアルタイム急潮予測システム、A-line Database、N-line Database、Off Tohoku Temperature Field、東北海区海況情報、東北ブロック沿岸水温速報、日本海漁場海況速報、九州沿岸域水温情報、赤潮ネット（沿岸海域水質・赤潮観測情報）、わが国周辺の水産資源の現状を知るために、国際漁業資源の持続的な利用と適切な保存・管理のために、日中韓水産用語集データベース、東シナ海・黄海のさかな、デジタル図鑑（南半球の魚類,甲殻類,軟体類図鑑）、大型クラゲ関連情報（<i>Nemopilema nomurai</i>）関連情報（2021年度）</p> <p>○水産研究・教育機構HPのトップページバナー「東日本大震災関連情報」からのリンク先にあるもの 震災復興に向けた活動報告集、機構による水産物放射性物質調査結果、水産物の放射性セシウム及びヨウ素濃度の測定結果</p> <p>○水産研究・教育機構HPのトップページバナー「SH"U"N」からのリンク先にあるもの SH"U"Nプロジェクト さかな検索</p> <p>○各水産研究所等のHPが入り口になっているもの 竿釣り漁業が対象とするビンナガ来遊資源動向、太平洋クロマグロの加入量モニタリング速報、イカナゴ調査結果、東北海区底水温分布図、日本海水温情報提供システム、西海ブロック海況速報、サケの放流数と来遊数及び回帰率の推移、河川別の捕獲数・採卵数・放流数、Salmon Database、浜の道具箱データベース、魚類標本コレクション、PCRによる診断のためのプライマー情報（ウイルス病、細菌病、粘液胞子虫、原生物、真菌、微胞子虫）、スナビノリゲノム塩基配列情報、クロマグロ全遺伝子配列情報、ブリ全遺伝子配列情報、CPUE標準化における問題点の整理、西海ブロック水産研究・水産業情報、海藻・藻場に関する情報</p>

表7 分析及び鑑定

(種類別)

種類	依頼件数
魚介藻類査定	52 件
赤潮生物査定	7 件
魚病・異常診断	24 件
魚介毒分析	12 件
その他分析	16 件
計	111 件

(部別)

研究所・部門		依頼件数	
本部		0 件	
水産資源研究所	企画調整部門・管理部門	0 件	
	水産資源研究センター	底魚資源部	23 件
		浮魚資源部	0 件
		広域性資源部	0 件
		海洋環境部	12 件
		社会・生態系システム部	0 件
		漁業情報解析部	0 件
	生命情報解析部	1 件	
	さけます部門	資源生態部	0 件
		資源増殖部	0 件
水産技術研究所	企画調整部門・管理部門・標本管理室	0 件	
	養殖部門	まぐろ養殖部	0 件
		シラスウナギ生産部	0 件
		育種部	0 件
		生理機能部	0 件
		生産技術部	0 件
		病理部	21 件
		養殖経営・経済室	0 件
	環境・応用部門	水産工学部	9 件
		沿岸生態システム部	10 件
		環境保全部	11 件
		水産物応用開発部	20 件
	開発調査センター		0 件
水産大学校		4 件	
計		111 件	

表8 講習会、研修会等の実施件数

主催研究所名	講習会等名	件数
資源研	民間さけますふ化場等への講習会	12
資源研	令和3年度資源管理研修会	1
資源研	管理戦略評価(MSE)勉強会(ウェブ会合)	1
資源研	資源評価実践研修(CPUE標準化)	1
資源研	海況解析技術研修会	1
技術研	R解析検討会(講習会)	1
技術研	磯焼け対策技術研修	1
技術研	令和3年度貝毒分析研修会	1
技術研	有害プランクトン同定研修会 (令和3年度漁場環境改善推進事業 赤潮被害防止対策技術の開発)	1
技術研	ヒラメアクアレオウイルス防除対策の実地研修 (親魚検査、卵消毒)	1
開発セ	ブリ親魚養成・採卵技術、種苗生産技術研修	30

表9 講師派遣(人数)

研究所等	主催者							合計
	国・自治体	財団 会社	漁業・水産 関係団体	教育機関	独法・ 国研	民間	その他	
合計	60	37	42	44	4	19	4	210

表10 研修生等の受け入れ(人数)

国内研修生・研究者の受入	件数	人数
1. 国・地方公共団体(独法含む)の研修生等	14件	28名
2. 民間企業・団体の研修生等	7件	15名
3. 大学等の教育機関(教員・学生)の研修生等	19件	51名
4. 学生のインターンシップ(大学生以上)	15件	25名
5. 学生のインターンシップ(中学生～高校生)	3件	18名
6. ブリ技術移転プログラム	7件	12名
計	65件	149名
日本学術振興会特別研究員	1件	1名

表 1 1 プレスリリース一覧

発表日	内 容
21/04/09	2021 年度第 1 回日本海海況予報
21/04/23	2021 年度第 1 回東北海区海況予報
21/04/28	2021 年度第 1 回日本海スルメイカ長期漁況予報
21/04/30	2021 年度第 1 回瀬戸内海東部カタクチイワシ漁況予報
21/06/15	北海道沿岸域の温暖化・酸性化・貧酸素化影響が明らかに ～水産対象種に対する深刻な影響回避には具体的な対策が必要～
21/06/15	三種の光を感知する新しい光受容体を発見 －海洋に広く生息する微細藻の光環境への適応－
21/06/18	2021 年度第 2 回東北海区海況予報
21/06/30	2021 年度第 2 回瀬戸内海東部カタクチイワシ漁況予報
21/07/02	令和 3 年度常磐・三陸沖カツオ長期来遊資源動向予測（6～11 月）
21/07/09	2021 年度第 2 回日本海海況予報
21/07/16	我が国周辺水域の水産資源に関する資源評価会議の開催について
21/07/30	2021 年度第 1 回太平洋スルメイカ長期漁況予報
21/07/30	2021 年度第 2 回日本海スルメイカ長期漁況予報
21/07/30	2021 年度第 3 回東北海区海況予報
21/08/02	2021 年度第 1 回太平洋いわし類・マアジ・さば類漁海況予報
21/08/17	新種のノリを発見、センジュアマノリと命名
21/08/26	海藻の抗アレルギー成分に季節変動があり、夏から秋に多いことを発見
21/09/07	セレノネインのヒトの未病改善効果を検証する共同研究を開始します
21/09/30	2021 年度第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報
21/10/04	マサバの脂質評価による適正流通実証プロジェクト開始
21/10/08	2021 年度第 3 回日本海海況予報
21/10/26	巨大な海洋渦が暖かい海水を南極大陸方向へ運ぶ ～東南極トッテン氷河を下から融かす主要な熱源～
21/11/02	2021 年度第 1 回対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報
21/11/12	2021 年度日本海中部ブリ長期漁況予報
21/12/07	絶滅が危惧される日本産イシナマコ類を 2 種と同定
21/12/17	2021 年度第 4 回東北海区海況予報
21/12/24	2021 年度第 2 回太平洋いわし類・マアジ・さば類漁海況予報
22/02/01	アコヤガイの大量死の原因病原体を特定
22/02/04	魚の眼球に記録された稚魚期からの生活史を解読する方法を開発
22/02/14	新たに開発した乾燥飼料でニホンウナギ仔魚をシラスウナギまで育成することに成功
22/02/14	甲殻類アレルギーの方も安心して食べられる新たなかに風味かまぼこ「かにを使わずに作った かに香るかに風味かまぼこ」を開発し、販売を開始します

発表日	内 容
22/02/25	2021 年度第 5 回東北海区海況予報
22/03/02	ニホンウナギ大回遊の謎の解明に向けて大きく前進 ～太陽の軌道を一つの手がかりとしてニホンウナギが遊泳方向を決めている可能性～
22/03/03	黒潮と親潮をつなぐ日本東方の海水輸送過程を可視化
22/03/04	「天皇海山」海域 3 種の新種サンゴを発見
22/03/10	タイラギの放卵・放精を誘発する物質（ペプチド）を発見
22/03/28	2021 年度第 2 回対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報
22/03/29	2021 年度太平洋いわし類長期漁海況予報

表 1 2 査読付き論文一覧

【査読付き論文】403 件

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
大阪大学	松原一馬	技術研 松田秋彦	Probabilistic estimation of the large heel due to broaching associated with surf-riding for a ship in short-crested irregular waves and its experimental validation	1st International Conference on the Stability and Safety of Ships and Ocean Vehicles			IS3		2021 年 06 月
大阪大学	宗方聡子	技術研 松田秋彦	An investigation into false-negative cases for low freeboard ships in vulnerability criteria of dead ship stability				IS15		
大阪大学	Sreenath, Subramaniam	技術研 松田秋彦	Experimental study on the water-on-deck effect for an offshore supply vessel running in regular and irregular stern quartering waves				IS20		
Instituto de Fomento Pesquero (チリ)	Jorge I. Mardones	資源研 長井敏	Chapter 4 - From molecules to ecosystem functioning: insight into new approaches to taxonomy to monitor harmful algae diversity in Chile	Advances in Phytoplankton Ecology			119	154	2021 年 12 月
水大校	杉浦義正	水大校 村瀬昇	Correlation between the seasonal variations in phlorotannin content and the anti-allergic effects of the brown alga <i>Ecklonia cava</i> subsp. <i>stolonifera</i>	Algal Research	58		1023 98		2021 年 10 月
水大校	宮田昌明	水大校 田中知幸 水大校 高橋一帆 水大校 船木萌浩 水大校 杉浦義正	Cholesterol-lowering effects of taurine through the reduction of ileal FXR signaling due to the alteration of ileal bile acid composition	Amino Acids	53		1523	1532	2021 年 10 月
資源研	横内一樹		Cumulative effects of low-height barriers on distributions of catadromous Japanese eels in Japan	Animal Conservation	25	1	137	149	2022 年 02 月
技術研	紫加田知幸	技術研 湯浅光貴 技術研 北辻さほ 技術研 坂本節子 技術研 秋田一樹 技術研 藤浪祐一郎 水大校 山崎康裕	Superoxide production by the red tide-producing <i>Chattonella marina</i> complex (Raphidophyceae) correlates with toxicity to aquacultured fishes	Antioxidants	10	10	1635		2021 年 10 月
水産技術 研究所	谷田巖		First trial of wild juvenile collection of tropical sea cucumbers from settling larvae, using coconut fibre from waste husks in Solomon Islands: A new conservation tool	Aquatic Conservation: Marine and Freshwater Ecosystem	online		10.10 02/aq c.379 0		2022 年 03 月
資源研	笈茂穂		Identification and counting of Pacific oyster <i>Crassostrea gigas</i> larvae by object detection using deep learning	Aquacultural Engineering	95		1021 97		2021 年 11 月
三重大院 生資	片平浩孝	資源研 増淵隆仁	A report on potential effects of an ectoparasite <i>Argulus coregoni</i> (Crustacea: Branchiura) on ayu under rearing condition	Aquaculture	543		7369 80		2021 年 10 月
技術研	樋口健太郎	技術研 江場岳史 技術研 橋本博 技術研 久門一紀 技術研 森岡泰三 資源研 相馬智史 技術研 沖田光玄 技術研 高志利宣 技術研 玄浩一郎	Seasonal changes and endocrine regulation of gonadal development in hatchery-produced Pacific bluefin tuna <i>Thunnus orientalis</i> broodstock in sea cages		545		7371 99		2021 年 07 月
技術研	中山奈津子	技術研 浜口昌巳	The importance of the genetic diversity of the HcRNAV ssRNA virus in the viral-based bloom control of the dinoflagellate <i>Heterocapsa circularisquama</i>		546		7373 18		2021 年 08 月
技術研	野村和晴	技術研 石川卓 技術研 須藤竜介 技術研 藤原篤志	Genomic prediction of 10 metamorphic traits of captive-bred Japanese eels (<i>Anguilla japonica</i>) using the GRAS-Di genotyping method		548	1	7376 71		2022 年 02 月
資源研	伴真俊	資源研 伊藤洋満 資源研 中島歩 資源研 佐田巖 資源研 戸田修一 資源研 加賀谷学 資源研 平間美信	The effects of temperature and salinity of hatchery water on early development of chum salmon (<i>Oncorhynchus keta</i>)		549	25	7377 38		2022 年 02 月
水大校	松井英明		Application of genetic disruption of a Nannochloropsis oceanica cell wall synthesizing gene to n-3 HUFA enrichment of <i>Brachionus plicatilis</i>		online		10.10 16/j.a quac ulture .2022 .7380 22		2022 年 02 月
資源研	高木 聖実	資源研 長谷川夏樹 資源研 町口裕二 資源研 鶴沼辰哉	Modest Dietary Protein Requirement for Sea Urchin Gonad Production Demonstrated by Feeding Trials with Consideration of Protein Leaching	Aquaculture Nutrition	2022		3140 222		2022 年 03 月
Univesidad de santiago de compostela	M. Carmen Louzao	技術研 鈴木敏之 技術研 渡邊龍一	Serotonin involvement in okadaic acid-induced diarrhoea in vivo	Archives of Toxicology	95	8	2797	2813	2021 年 08 月
資源研	黒田寛	資源研 谷内由貴子 資源研 葛西広海 資源研 中野渡拓也 資源研 瀬藤聡	Co-occurrence of marine extremes induced by tropical storms and an ocean eddy in summer 2016: Anomalous hydrographic conditions in the Pacific shelf waters off southeast Hokkaido, Japan.	Atmosphere	12	7	888		2021 年 07 月
技術研	船山翔平	技術研 松本才絵 技術研 淡路雅彦	A novel peptide identified from visceral ganglia induces oocyte maturation, spermatozoa active motility, and spawning in the pen shell <i>Atrina pectinata</i>	Biochemical and Biophysical Research Communications	online		10.10 16/j.b rc.2 022.0 2.006		2022 年 02 月
資源研	木暮陽一		Asterodiscid sea star, <i>Asterodiscides elegans</i> (Echinodermata, Asteroidea), newly recorded from Japanese waters	Biogeography	23		1	5	2021 年 09 月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
資源研	水本寛基		Utilizing environmental DNA for wide-range distributions of reproductive area of an invasive terrestrial toad in Ishikari River basin in Japan	Biological Invasions	online		10.10 07/s1 0530- 021- 0270 9-		2021年 12月
eCampus University	Giovanna Zimatore	資源研 橋本緑	Self-organization of whole-gene expression through coordinated chromatin structural transition	Biophysics Reviews	2	3	0313 03		2021年 09月
資源研	横井大樹		Microbial mutualism promoting the coexistence of competing species: Double-layer model for two competing hosts and one microbial species	BioSystems	211		1045 89		2022年 01月
九工大 慶應大	清水和幸	水大校 松岡結	Feedback regulation and coordination of the main metabolism for bacterial growth and metabolic engineering for amino acid fermentation	Biotechnology Advances	55		1078 87		2022年 03月
水大校	田神慶士		A note on stabilization heights of fiber surfaces and the Hopf invariants	Bulletin of the Korean Mathematical Society	58	5	1097	1107	2021年 09月
技術研	坪井潤一	資源研 佐橋玄記	Species-specific vulnerability to angling and its size-selectivity in sympatric stream salmonids	Canadian Journal of Fisheries and Aquatic Sciences	78	10	1470	1478	2021年 10月
島根大	Kenji Minami	資源研 白川北斗 資源研 川内陽平 技術研 邵花梅 資源研 岩原由佳 資源研 津田裕一	Estimating target strength of young Chum salmon (<i>Oncorhynchus keta</i>)		79	2	195	199	2022年 02月
熊本大	Takeshi Kitano	技術研 吉浦康寿 技術研 風藤行紀	Roles of Gonadotropin Receptors in Sexual Development of Medaka	Cells	11	3	387		2022年 01月
長大院水 環	天谷貴史	資源研 泉田大介	Male Pheromones Induce Ovulation in Female Honeycomb Groupers (<i>Epinephelus merra</i>): A Comprehensive Study of Spawning Aggregation Behavior and Ovarian Development		11	3	484		2022年 01月
長大院水 環	征矢野清	技術研 山口智史	Endocrine Regulation of Maturation and Sex Change in Groupers		11	825			2022年 02月
資源研	前田ひかり		Seasonal changes in the earplug germinal layers of north Pacific common minke whales	Cetacean Population Studies	3		246	251	2021年 09月
北大低温 科学研	Daisuke Hirano	資源研 佐々木裕子	Poleward eddy-induced warm water transport across a shelf break off Totten Ice Shelf, East Antarctica	Communications Earth & Environment	2		153		2021年 08月
海洋大	長井健容	資源研 長谷川大介	The Kuroshio flowing over seamounts and associated submesoscale flows drive 100-km-wide 100-1000-fold enhancement of turbulence		2		170		2021年 08月
東京都立 大	Gubash Azhikodan	技術研 児玉真史	Spatio-temporal variability of the salinity intrusion, mixing, and estuarine turbidity maximum in a tide-dominated tropical monsoon estuary	Continental Shelf Research	225		1044 77		2021年 08月
資源研	黒田寛	資源研 田中雄大 資源研 瀬藤聡	Numerical study of diurnal tidal currents on the Pacific shelf off the southern coast of Hokkaido, Japan.		230		1045 68		2021年 11月
Academia Sinica	Yoko Nozawa	技術研 鈴木豪	Latitudinal variation in growth and survival of juvenile corals in the West and South Pacific	Coral Reefs	40	5	1463	1471	2021年 08月
資源研	小西光一	資源研 柳本卓	Morphological description of <i>Pentalcheles laevis</i> postlarva collected from Suruga Bay, Japan (Crustacea, Decapoda, Polychelidae)	Crustacean Research	50	1	7		2021年 12月
技術研	三田哲也	技術研 清水智仁	Effect of body size on cannibalism in juvenile mud crab <i>Scylla serrata</i> (Decapoda: Brachyura: Portunidae) under laboratory conditions		50		87	93	2021年 07月
京都府立 東舞鶴高 等学校	藤田純太	資源研 濱津友紀	First record of the deep-sea <i>Argis toyamaensis</i> (Yokoya, 1933) (Decapoda, Crangonidae) in the Sea of Okhotsk based on mitochondrial DNA sequences	Crustaceana	94	4	507	511	2021年 04月
資源研	安池元重	技術研 久門一紀 資源研 田中庸介 資源研 齊藤憲治 技術研 菅谷琢磨	Linking pedigree information to the gene expression phenotype to understand differential family survival mechanisms in highly fecund fish: a case study in the larviculture of Pacific bluefin tuna	Current Issues in Molecular Biology	43	3	2098	2110	2021年 11月
資源研	寒川清佳	資源研 日高清隆 元資源研 清水勇吾 資源研 瀬藤聡	DNA metabarcoding reveals vertical variation and hidden diversity of Alveolata and Rhizaria communities in the western North Pacific	Deep-Sea Research Part I	online		10.10 16/j.d sr.20 22.10 3765		2022年 03月
技術研	米加田徹		Strategy for understanding the biological defense mechanism involved in immune priming in kuruma shrimp	Developmental & Comparative Immunology	125		1042 28		2021年 12月
技術研	伊東尚史	技術研 釜石隆	Japanese amberjack <i>Seriola quinqueradiata</i> and red sea bream <i>Pagrus major</i> susceptibility to infectious hematopoietic necrosis virus (IHNV) isolate	Diseases of Aquatic Organisms	146		1	8	2021年 08月
技術研	正岡哲治	元技術研 名古屋博之 技術研 岡本裕之 技術研 荒木和男 技術研 藤原篤志 技術研 小林敬典	PCRを用いたコイとフナ類及びキンギョの雑種F3が有するゲノムの推定	DNA 鑑定	12		27	40	2021年 07月
資源研	柳本卓	資源研 張成年 資源研 酒井猛 資源研 澤山周平 水大校 若林敏江	mtDNA 16S 領域の塩基配列分析によって俯瞰したサザエ地域集団の遺伝的分化	DNA 多型	29	1	1	4	2021年 08月
国立研究 開発法人 海洋研究 開発機構	石川 尚人	資源研 田所和明 資源研 松林順	Biomass Pyramids of Marine Mesozooplankton Communities as Inferred from Their Integrated Trophic Positions	Ecosystems	online		10.10 07/s1 0021- 022- 0075 3-w		2022年 03月
技術研	川俣茂		Trophic cascade in a marine protected area with artificial reefs: spiny lobster predation mitigates urchin barrens	Ecological Applications	31	6	e023 64		2021年 09月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
資源研	中道礼一郎		Exploratory analysis of multi-trait coadaptations in light of population history	Ecology and Evolution	12	3	e8755		2022年 03月
静岡大	泰中啓一	資源研 横井大樹	Multi-layered model for rock-paper-scissors game: A swarm intelligence sustains biodiversity	Ecological Informatics	66		101477		2021年 12月
東京大学 大気海洋 研究所	宮島利宏	技術研 浜口昌巳 資源研 堀正和	Evaluation of the baseline carbon sequestration rates for Indo-Pacific temperate and tropical seagrass meadow sediments	Ecological Research	37	1	9	20	2022年 01月
資源研	長谷川功	資源研 岡本康孝	Temporal trends in geographic clines of chum salmon reproductive traits associated with global warming and hatchery programmes	Ecological Solutions and Evidence	2	4	e12107		2021年 11月
San Diego State University	Kevin A. Hovel	資源研 堀正和	Joint effects of patch edges and habitat degradation on faunal predation risk in a widespread marine foundation species	Ecology	102	5	e03316		2021年 05月
長崎大学	長谷川 悠波	資源研 横内一樹	Escaping through the predator's gill: A defensive tactic of juvenile eels after capture by predatory fish		103	3	e3612		2022年 03月
技術研	宮本幸太		Time to adjust to a new feeding environment determines survival and growth of wild-caught white-spotted charr (<i>Salvelinus leucomaenis pluvius</i>)	Environmental Biology of Fishes	104		959	966	2021年 07月
技術研	奥山隼一	技術研 山口智史	Individual spawning performance and mating pair combinations in captive grouper aggregations		105		385	401	2022年 02月
京大フ ールド研 セ	三田村啓理	技術研 佐藤允昭 資源研 堀正和	Attraction of an artificial reef: A migratory demersal flounder remains in shallow water under high temperature conditions in summer		online		10.1007/s10641-021-01153-0		2021年 09月
東農工大	梅澤有	技術研 山口聖	Evaluation of origin-dependent nitrogen input through atmospheric deposition and its effect on primary production in coastal areas of western Kyushu, Japan	Environmental Pollution	291		118034		2021年 12月
資源研	中野渡拓也		Ensemble forecast experiments of summertime sea ice in the Arctic Ocean using the TOPAZ4 ice-ocean data assimilation system	Environmental Research	online		10.1016/j.envres.2022.112769		2022年 01月
技術研	隠塚俊満	技術研 紫加田知幸 技術研 松原賢 技術研 鬼塚剛 技術研 浜口昌巳	Assessment of the risk posed by three antifouling biocides to Pacific oyster embryos and larvae in Hiroshima Bay, Japan	Environmental Science and Pollution Research	29		9011	9012	2021年 09月
技術研	邵花梅	技術研 清本節夫 資源研 川内陽平 技術研 門田立 技術研 中川雅弘 技術研 吉村拓 技術研 山田秀秋	Classification of various algae canopy, algae turf, and barren seafloor types using a scientific echosounder and machine learning analysis	Estuarine, Coastal and Shelf Science	255		107362		2021年 07月
資源研	下瀬環		ゴマサバ <i>Scomber australasicus</i> 成魚の八重山海域からの記録と <i>Scombrini</i> の臀鰭棘について	Fauna Ryukyuna	60		9	15	2021年 06月
Cefas	David Righton	資源研 福田野歩人 資源研 横内一樹	Important questions to progress science and sustainable management of anguillid eels	Fish and Fisheries	22	4	762	788	2021年 07月
ワシントン 大学水産 学部	Ray Hilborn	資源研 黒田啓行	Global status of groundfish stocks		22	5	911	928	2021年 09月
東大院農	高須賀明典	資源研 古市生 資源研 由上龍嗣	Revisiting sardine recruitment hypotheses: Egg-production-based survival index improves understanding of recruitment mechanisms of fish under climate variability		22	5	974	986	2021年 04月
北里大海 洋	Fumiya Furukawa	技術研 船山翔平	Hemocyte migration and expression of four Sox genes during wound healing in Pacific abalone, <i>Haliotis discus hannai</i>	Fish & Shellfish Immunology	117		24	35	2021年 07月
九大農	塩田昂明	水大校 近藤昌和	Local immune responses to two stages of <i>Ichthyophthirius multifiliis</i> in ginbuna crucian carp		118		19	24	2021年 11月
東大大気 海洋研	石川和雄	資源研 渡邊千夏子 資源研 亀田卓彦	Spatiotemporal variability in the occurrence of juvenile Japanese jack mackerel <i>Trachurus japonicus</i> along coastal areas of the Kuroshio Current	Fisheries Oceanography	30	5	569	583	2021年 09月
資源研	新野洋平	資源研 古市生 資源研 上村泰洋 資源研 由上龍嗣	Spatiotemporal spawning patterns and early growth of Japanese sardine in the western North Pacific during the recent stock increase		30	6	643	652	2021年 11月
資源研	佐々千由紀	資源研 北島聡 資源研 高橋素光	Interannual variations in diet of Japanese jack mackerel (<i>Trachurus japonicus</i>) juveniles in the southwestern Sea of Japan in relation to recent growth rate		30	6	772	786	2021年 11月
海洋大	Mao Mori	資源研 一井太郎 資源研 奥田武弘	Modeling the egg and larval transport pathways of the Antarctic toothfish (<i>Dissostichus mawsoni</i>) in the East Antarctic region: New insights into successful transport connections		31	1	19	39	2022年 01月
資源研	高橋素光	資源研 佐々千由紀 資源研 北島聡 資源研 依田真里 資源研 塚本洋一	Linking environmental drivers, juvenile growth, and recruitment for Japanese jack mackerel <i>Trachurus japonicus</i> in the Sea of Japan	Fisheries Oceanography	31	1	70	83	2022年 01月
島根大	Kenji Minami	資源研 白川北斗 資源研 川内陽平 技術研 邵花梅 開発セ 岩原由佳	Acoustic characteristics of a potentially important macroalgae, <i>Sargassum horneri</i> , for coastal fisheries	Fisheries Research	240		105955		2021年 08月
資源研	佐藤圭介		Size-specific spatiotemporal dynamics of bigeye tuna (<i>Thunnus obesus</i>) caught by the longline fishery in the eastern Pacific Ocean		243		106065		2021年 11月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
転出・退 職者(元 資源研)	林晃	資源研 市野川桃子 資源研 木下順二 資源研 真鍋明弘	Optimizing stock assessment workflows by applying software development methodology		244		1061 08		2021年 12月
Pacific Community	Nicholas D. Ducharme- Barth	元資源研 清藤秀理 資源研 青木良徳	Impacts of fisheries-dependent spatial sampling patterns on catch-per-unit-effort standardization: A simulation study and fishery application.		246		1061 69		2022年 02月
資源研	下瀬環		Influence of the body color and size on the market value of wild captured coral groupers (Serranidae, <i>Plectropomus</i>): Implications for fisheries management		onlin e		10.10 16/j.fi shres .2021 .1062 23		2022年 01月
資源研	芦田拓士	資源研 下瀬環 資源研 田中庸介	Reproductive dynamics of Pacific bluefin tuna (<i>Thunnus orientalis</i>) off the Nansei Islands, southern Japan		onlin e		10.10 16/j.fi shres .2022 .1062 56		2022年 02月
水大校	矢野寿和	資源研 服部努 資源研 柴田泰宙	Over 120 years of landing trends in Japan, for the commercially exploited shark species, <i>Squalus suckleyi</i>		onlin e		10.10 16/j.fi shres .2022 .1062 57		2022年 02月
技術研	村田裕子	技術研 鷗沼辰哉	Accumulation of a bitter amino acid, pulcherrimine, in sea urchin ovaries and its relevance to the annual reproductive cycle (ウニ卵巣への苦味アミノ酸ブルケリミンの蓄積と生殖周期との関係)	Fisheries Science	87	3	371	381	2021年 05月
三重大院 生資	芝野あゆみ	資源研 甲斐幹彦	Performance of a finite mixture model in CPUE standardization for a longline fishery with target change (狙い効果を考慮した混合分布モデルによるばえ縄漁業 CPUE 標準化手法のパフォーマンス評価)			4	465	477	2021年 07月
広大院生 物園科	原田海斗	技術研 森田哲男	High-temperature and starvation tolerances of juvenile Japanese Spanish mackerel <i>Scomberomorus niphonius</i> (サワラ稚魚の高温耐性および飢餓耐性)				513	519	
資源研	富士泰期	開発セ 中神正康 資源研 梶山哲 資源研 宮本洋臣 資源研 木所英昭	Geographical differences in the stable isotope ratios of Pacific saury in the North Pacific Ocean (北太平洋におけるサンマ安定同位体比の地理的変化)				529	540	
資源研	飯田真也	資源研 八木佑太 技術研 井関智明	Occurrence of wild chum salmon fry in the surf zone, and spawning and emergence timing in the adjacent nonstocked river in Niigata Prefecture, Japan (新潟県における砂浜域での野生サケ稚魚出現様式と非放流河川での産卵・稚魚浮上時期)				549	557	
北大院水	及川仁	技術研 金子信人	Effects of fasting and water temperatures during transition from freshwater to seawater on juvenile chum salmon growth and metabolism (シロザケ稚魚の成長に及ぼす降海前後の摂餌状態と低水温の影響)				579	588	
資源研	松井萌	資源研 阿保純一 資源研 梶山哲	Migration patterns and changes in hatching date of neon flying squid <i>Ommastrephes bartramii</i> distributed in the northwestern Pacific Ocean in early summer and caught in fishing grounds off the coast of northeastern Japan in winter (初夏から冬季にかけて日本近海に分布するアカイカの回遊と孵化時期の変化)		5		639	651	2021年 09月
資源研	本多健太郎	資源研 佐藤智希 資源研 黒田寛 資源研 斎藤寿彦	Initial growth characteristics of poor-return stocks of chum salmon <i>Oncorhynchus keta</i> originating from the Okhotsk and Nemuro regions in Hokkaido on the basis of scale analysis (鱗相解析によるオホーツク・根室海区に回帰したサケの不漁年級の初期成長特性)				653	663	
静岡水技 研	田中寿臣	技術研 野村和晴 資源研 鷗沼辰哉	Effects of rearing temperature manipulation on oocyte maturation progress in Japanese eel (飼育水温の調節がニホンウナギの卵成熟進行に及ぼす影響)				681	691	
技術研	八谷光介	技術研 松本有記雄	Effects of the swimming crab <i>Charybdis japonica</i> on sea urchin <i>Mesocentrotus nudus</i> grazing: cage experiments in barren ground and land-based tanks (キタムラサキウニの摂食に対するイシガニの影響)		6		817	826	2021年 11月
資源研	奥村裕	資源研 寛茂穂	Temporal changes in the nutrient status of Matsushima Bay after a wastewater plant was destroyed by a tsunami on 11 March 2011 (2011年の津波による下水処理場破壊後の松嶋湾における栄養環境の時間的変化)				845	859	
北里大海 洋	横山雄彦	技術研 徳田雅治	Possibility of geographical traceability of <i>Lucensoergia lucens</i> shrimp based on element content measured through inductively coupled plasma mass spectrometry (結合誘導プラズマ質量分析で測定したサクラエビの元素含量による産地判別の可能性)	Fisheries Science	87	6	893	903	2021年 11月
メリーラ ンド大 学	板倉光	技術研 三宅陽一	Environmental influences on late-summer individual Japanese eel diel activity and space utilization patterns in a shallow western Japan brackish lake (西日本の浅い汽水湖における晩夏のニホンウナギの活動と空間利用パターンに対する環境の影響)		88	1	29	43	2022年 01月
三重県裁 培漁業セ	山根史裕	技術研 奥村卓二	Annual reproductive cycle of the greasyback shrimp <i>Metapenaeus ensis</i> in Ise Bay, Japan (伊勢湾におけるヨシエビの生殖年周期)				63	73	

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
技術研	宮島(多賀) 悠子	技術研 桑原久美	The effect of salinity change on the burrowing behavior of an adult brackish water bivalve <i>Corbicula japonica</i> (塩分変化がヤマトシジミ成員の潜砂行動に与える影響)				119	130	
東大気 海洋研	小柳津瞳	資源研 巢山哲 資源研 安部大介	Modeling the growth, transport, and feeding migration of age-0 Pacific saury <i>Cololabis saira</i> (サンマ0歳魚の成長、輸送、摂餌回遊モデリング)				131	147	
Tomari Village Hall, Tomari, Hokkaido (泊村役 場)	Masataka Ishii (石井正孝)	資源研 鷗沼辰哉	Accelerated photoperiod promotes gonadal maturation in the sea urchin <i>Strongylocentrotus intermedius</i> (日長の変化を加速するとエゾバフンウニの成熟が促進される)			2	299	310	2022年 03月
技術研	松田圭史	資源研 三木志津帆 資源研 藤本賢 技術研 山本祥一郎	The determining factor of radiocesium contamination levels in smallmouth bass <i>Micropterus dolomieu</i> in Lake Hayama after the Fukushima fallout (福島原発事故後のはやま湖におけるコクチバスの放射性セシウム汚染水準の決定要因)				329	336	
近大院農	Takahiro Kusaka	資源研 上原伸二 資源研 八木佑太	Genetic population structure of the polkadot skate (<i>Dipturus chinensis</i>) around Japan, based on mitochondrial DNA sequences and polymorphic microsatellite loci	Fishery Bulletin	119	2-3	97	111	2021年 07月
技術研	石原賢司	技術研 渡邊龍一 技術研 世古卓也 技術研 松田隆	Isolation of balenine from opah (<i>Lampris megalopsis</i>) muscle and comparison of antioxidant and iron-chelating activities with other major imidazole dipeptides	Food Chemistry	364		1303 43		2021年 12月
東京家政 大学	重村泰毅	技術研 世古卓也 技術研 石原賢司	Detection of Balenine in Mouse Plasma after Administration of Opah-Derived Balenine by HPLC with PITC Pre-Column Derivatization	Foods	11	4	590		2022年 02月
資源研	佐橋玄記		Wild genes boost the survival of captive-bred individuals in the wild	Frontiers in Ecology and the Environment	online		10.10 02/fe e.245 7		2022年 01月
北大院地 球環境科 学研究院	藤井賢彦	資源研 小笠恒夫	Continuous monitoring and future projection of ocean warming, acidification, and deoxygenation on the subarctic coast of Hokkaido, Japan	Frontiers in Marine Science	8		5900 20		2021年 06月
宮崎大農	安田仁奈	資源研 長井敏 技術研 山下洋	Genetic structure of the <i>Goniopora lobata</i> and <i>G. djiboutiensis</i> species complex is better explained by oceanography than by morphological characteristics				5926 08		2021年 07月
宮崎大農	Supisara Pipithkul	資源研 長井敏	High clonality and geographically separated cryptic lineages in the threatened temperate coral <i>Acropora pruinosa</i>				6680 43		2021年 05月
資源研	宮川光代	資源研 市野川桃子 資源研 依田真里 資源研 黒田啓行 資源研 大下誠二 資源研 西田宏	Commentary: stock status assessments for 12 exploited fishery species in the Tsushima warm current region, southwest Japan and East China, Using the CMSY and BSM methods				7030 39		2021年 07月
北大フィ ールド科 セ	伊佐田智規	資源研 葛西広海	Dynamics of nutrients and colored dissolved organic matter absorption in a wetland-influenced subarctic coastal region of northern Japan: Contribution from mariculture and eelgrass meadows				7118 32		2021年 10月
東大気 海洋研	Fanyu Zhou	資源研 堀井幸子	Feeding ecology of three euphausiid species in the North Pacific Ocean inferred from 18S V9 metabarcoding and stable isotope analysis				7560 67		2021年 10月
University of Bergen	Tharmini Kalanathan	技術研 村下幸司	Brain distribution of ten cart transcripts and their response to 4 days of fasting in Atlantic salmon (<i>Salmo salar</i> L.)				7637 66		2021年 10月
東京大学 大学院 教育学研 究科	進士淳平	資源研 神山龍太郎	Validity of the Fisher Community Knowledge-Based Economic Valuation of the Local Ecosystem for Oyster Farming: A Case Study in Japan				7907 63		2022年 01月
国立研究 開発法人 海洋研究 開発機構	原田洋太	技術研 米田道夫	Compound-Specific Nitrogen Isotope Analysis of Amino Acids in Eye Lenses as a New Tool to Reconstruct the Geographic and Trophic Histories of Fish				7965 32		2022年 02月
資源研	黒田寛	資源研 谷内由貴子 資源研 渡辺剛 資源研 東屋知範 資源研 長谷川夏樹	Distribution of Harmful Algae (<i>Karenia</i> spp.) in October 2021 off Southeast Hokkaido, Japan			9	8413 64		2022年 03月
University of Bergen	Ingvill Tolås	技術研 村下幸司	Regional expression of npy mRNA paralogues in the Brain of Atlantic Salmon (<i>Salmo salar</i> , L.) and Response to Fasting	Frontiers in Physiology	12		7206 39		2021年 08月
技術研	石原賢司		もう一つのイミダゾールジペプチド、“バレン”を高含有するアカマンボウ(マンダイ)	Functional Food Research	17		4	7	2021年 09月
開発セ	大村裕治		コンドロイチン硫酸を含有する軟骨魚類の利用				8	12	
水大校	杉浦義正		フロロタンニンの抗炎症・抗アレルギー効果と機能性食品への応用に向けた取り組み				19	25	
技術研	世古卓也		マグロ類等赤身魚に含まれるセレンオニン				26	30	
東農工大 農	近藤将人	技術研 石原賢司	微細藻類オーランテオキトリウムロコモティブシンドローム改善効果				110	117	
海洋大	北田修一	資源研 中道礼一郎	Understanding population structure in an evolutionary context: population-specific FST and pairwise FST	G3 Genes Genomes Genetics	11	11	jkab3 16		2021年 09月
技術研	谷田巖	技術研 隠塚俊満	Diuron concentrations along shorelines of Ishigaki and Iriomote islands, Japan	Galaxea, Journal of Coral Reef Studies	23		11	15	2021年 10月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
技術研	谷田 巖	技術研 岩崎隆志 技術研 三田哲也	Observation of the nursery and microhabitat of juveniles of sea cucumber <i>Stichopus cf. vastus</i> in the Kabira Bay Marine Protected Area, Ishigaki Island, Okinawa, Japan			1	37	38	2021年 12月
長学院水環	村田 良介	資源研 泉田大介	Lunar-related maturation and spawning migration in the honeycomb grouper, <i>Epinephelus merra</i>		24	1	31	38	2022年 01月
University of Salento	Gianmarco Del Vecchio	技術研 村下幸司	Leptin receptor-deficient (knockout) zebrafish: Effects on nutrient acquisition	General and Comparative Endocrinology	310		1138 32		2021年 09月
東大大气海洋研	Shigenori Nobata	資源研 青木良徳	Relationships between maturational status and migration behavior of homing chum salmon <i>Oncorhynchus keta</i> in inner bays of the Sanriku coast		313		1138 96		2021年 11月
技術研	須藤竜介	技術研 野村和晴 技術研 風藤行紀	Production of recombinant Japanese eel (<i>Anguilla japonica</i>) growth hormones and their effects on early-stage larvae		317		1139 77		2022年 02月
(国研)海洋研究開発機構むつ研究所	脇田昌英	資源研 田中雄大 資源研 奥西武	Rapid reduction of pH and CaCO ₃ saturation state in the Tsugaru Strait by the Intensified Tsugaru warm current during 2012–2019	Geophysical Research Letters	48	10	e2020GL091332		2021年 05月
海洋研究開発機構むつ研究所	金子仁	資源研 田中雄大 資源研 奥西武	The role of an intense jet in the Tsugaru Strait in the formation of the outflow gyre revealed using high-frequency radar data			21	e2021GL092909		2021年 11月
帯広畜産大学	Hanan H. Abdelbaky	技術研 梅田剛佑	A review on current knowledge of major zoonotic protozoan diseases affecting farm and pet animals	German Journal of Veterinary Research	1	2	61	76	2021年 07月
海洋大	Basti Leila	資源研 長井敏	Sublethal and antioxidant effects of six ichthyotoxic algae on early-life stages of the Japanese pearl oyster	Harmful Algae	103		1020 13		2021年 03月 (遡及刊行)
高知大学	Kana Hashimoto	技術研 内田肇 技術研 及川寛 技術研 鈴木敏之	Determination of optimal culture conditions for toxin production by a <i>Prorocentrum lima</i> complex strain with high diarrhetic shellfish toxins yield				1020 25		
東大院農	Wai Mun Lum	技術研 坂本節子	The harmful raphidophyte <i>Chattonella</i> (Raphidophyceae) in Western Pacific: Its red tides and associated fisheries damage over the past 50 years (1969–2019)		107		1020 70		2021年 07月
東大院農、Russian Academy of Sciences, Russia	岩滝光儀	資源研 長谷川夏樹 資源研 渡辺剛 技術研 紫加田知幸 技術研 坂本節子	Morphological variation and phylogeny of <i>Karenia selliformis</i> (Gymnodiniales, Dinophyceae) in an intensive cold-water algal bloom in eastern Hokkaido, Japan		onlin e		10.10 16/j.h al.20 22.10 2204		2022年 02月
海洋大	Kanon Iguchi	技術研 内田肇	Debromooscillatoxins G and I from the Cyanobacterium <i>Moorea producens</i>	Heterocycles	102	7	1287	1293	2021年 05月
UCLA	大西貞剛	水大校 西村周浩	How to handle the Proto-Indo-European suffix *-eh ₂ - in Latin compounds: Tibicen-type and armiger-type treatments	Historische Sprachforschung	132		208	224	2021年 11月
資源研	上村泰洋	資源研 由上龍嗣 資源研 渡邊千夏子 資源研 古市生	Intra- and inter-specific density dependence of body condition, growth, and habitat temperature in chub mackerel (<i>Scomber japonicus</i>)	ICES Journal of Marine Science	78	9	3254	3264	2021年 10月
東大大气海洋研	平井惇也	資源研 日高清隆 資源研 長井敏	DNA/RNA metabarcoding and morphological analysis of epipelagic copepod communities in the Izu Ridge off the southern coast of Japan.				3444	3456	2021年 11月
九大	安武由矢	水大校 高橋洋	AFLP 解析による種同定に基づく九州北部海域におけるメバル複合種群の計数形質	Ichthy, Natural History of Fishes of Japan	15		33	37	2021年 12月
資源研	三澤遼	資源研 森川英祐 資源研 永尾次郎	福島県および茨城県から得られたキツネカスベ(ガンギエイ目ガンギエイ科)の記録とその形態的・生物学的・遺伝的特徴				25	33	2022年 03月
資源研	柳本卓	技術研 星野浩一 技術研 張成年	New records of anguilliform leptocephali of <i>Congriscus maldivensis</i> and <i>C. megastomus</i>	Ichthyological Research	68	2	312	316	2021年 04月
資源研	齋藤憲治		Conservation issues partly solved on "Suijgenzenitanago" (<i>Rhodeus smithii</i> complex) impaired by the taxonomic confusion			2	322	324	
水大校	酒井治己	水大校 坂本龍亮 水大校 吉川廣幸	Dorsal spinule patch variations in the puffer <i>Lagocephalus spadiceus</i> from Japan; revisited evidence for the existence of "spadiceus"- and "wheeleri"-forms			4	548	551	2021年 11月
国立科学博物館	中江雅典	資源研 長谷川功	The lateral line system and its innervation in the masu salmon <i>Oncorhynchus masou masou</i> (Salmonidae)		onlin e		10.10 07/s1 0228- 021- 0084 3-0		2021年 10月
国際農研	冢本達也	技術研 伏屋玲子	Food availability estimation of the blood cockle, <i>Anadara granosa</i> (Linnaeus, 1758), from the aquaculture grounds of the Selangor coast, Malaysia	International Journal of Aquatic Biology	9	2	88	96	2021年 04月
資源研	中村洋路	本部 樋口健太郎 技術研 久門一紀 資源研 安池元重 技術研 高志利直 技術研 玄浩一郎 技術研 藤原篤志	Prediction of the sex-associated genomic region in tunas (<i>Thunnus</i> fishes)	International Journal of Genomics	2021		7226 353		2021年 12月
長大院	Rajib Acharjee	技術研 梅田剛佑	Biochemical studies of mitochondrial malate: QuinoneOxidoreductase from <i>Toxoplasma gondii</i>	International Journal of Molecular Sciences	22	15	7830		2021年 07月
水大校	渡邊敏晃	水大校 中村誠 水大校 徳永憲洋 水大校 椎木友朗 水大校 太田博光	Phase change phenomena of water under depressurization state	International Journal of Multiphysics	15	4	379	388	2021年 12月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
海洋大	團重樹	技術研 竹島利	Stepwise changes in morphology during the settlement process in a merobenthic octopus, <i>Octopus sinensis</i> , raised in the laboratory	Invertebrate Biology	141	1	e123 58		2022年 03月
技術研	山本岳男	元日水研 上田祐司	Effect of temperature on red snow crab <i>Chionoecetes japonicus</i> (Crustacea, Decapoda, Majoidea) larval survival, development, and growth under laboratory conditions	Invertebrate Reproduction & Development	65	4	235	245	2021年 08月
本部 (現所属 技術研)	児玉真史		Growth performance and condition factor of juvenile milkfish (<i>Chanos chanos</i>) cultured in a marine pen in relation to body size and temperature	Japan Agricultural Research Quarterly	55	2	191	200	2021年 04月
Hokkaido University	Manami Tozawa	資源研 佐々木裕子	Seasonal Variations and Drivers of Surface Ocean pCO ₂ in the Seasonal Ice Zone of the Eastern Indian Sector, Southern Ocean	JGR Oceans	127	1	e202 1JC0 1795 3		2022年 01月
資源研	金治佑	資源研 前田ひかり 資源研 岡村寛	Multiple-model stock assessment frameworks for precautionary management and conservation on fishery-targeted coastal dolphin populations off Japan	Journal of Applied Ecology	58	11	2479	2492	2021年 07月
九州大学	Naoki Hirose	資源研 種子田雄	Vertical viscosity coefficient increased for high-resolution modeling of the Tsushima/Korea Strait	Journal of Atmospheric and Oceanic Technology	38	6	1205	1215	2021年 06月
水大校	山下倫明	水大校 下川祐太郎 技術研 山下由美子	Selenoneine and total selenium concentrations in canned Atlantic bluefin tuna	Journal of Clinical Nutrition and Food Science	4	2	34	38	2021年 08月
資源研	巢山哲	資源研 柳本卓 国際水研 塩崎航 資源研 大下誠二 資源研 張成年	A taxonomic revision of <i>Pennella</i> Oken, 1815 based on morphology and genetics (Copepoda: Siphonostomatoida: Pennellidae)	Journal of Crustacean Biology	41	3	ruab0 40		2021年 09月
技術研	関澤彩真		Another usage of autotomized penis	Journal of Ethology	39		319	328	2021年 09月
京都大学 大学院情報学 研究科	田吹耕平	技術研 阿部寧 技術研 奥山隼一	Utility of carapace images for long-term photographic identification of nesting green turtles	Journal of Experimental Marine Biology and Ecology	545		1516 32		2021年 12月
技術研	松原賢	技術研 紫加田知幸 技術研 坂本節子 技術研 山口峰生	Effects of temperature and salinity on rejuvenation of resting cells and subsequent vegetative growth of the harmful diatom <i>Asteroplanus karianus</i>		onlin e		10.10 16/jj embe 2022 .1517 19		2022年 03月
技術研	畠山類	技術研 須藤竜介 技術研 谷田部誉史 技術研 山野恵祐 技術研 野村和晴	Developmental features of Japanese eels, <i>Anguilla japonica</i> , from the late leptocephalus to the yellow eel stages: an early metamorphosis to the eel-like form and a prolonged transition to the juvenile	Journal of Fish Biology	100	2	454	473	2022年 02月
鹿児島大学	剣崎明	技術研 友田努 技術研 内田基晴 技術研 手塚尚明	Observation of the feeding behaviour of reared Japanese eel <i>Anguilla japonica</i> leptocephali fed picocyanobacteria <i>Synechococcus</i> spp.			3	727	737	2022年 03月
東京大学 大気海洋 研究所	野畑重教	資源研 青木良徳	Straightforward upriver migration to spawning sites by chum salmon <i>Oncorhynchus keta</i> homing to coastal short rivers in the Sanriku region				748	757	
ニューフ アランド 記念大学	Andrew S. Lang	技術研 外丸裕司	ICTV virus taxonomy profile: Mamaviridae 2021	Journal of General Virology	102	8	1633		2021年 08月
資源研	児玉武稔	技術研 西本篤史 資源研 堀井幸子 資源研 伊藤大樹 資源研 山口珠葉 資源研 日高清隆 資源研 瀬藤聡 資源研 小埜恒夫	Spatial and seasonal variations of stable isotope ratios of particulate organic carbon and nitrogen in the surface water of the Kuroshio	Journal of Geophysical Research: Oceans	126	4	e202 1JC0 1717 5		2021年 04月
技術研	谷田巖	資源研 児玉武稔	Regionally variable responses of nitrogen fixation to iron and phosphorus enrichment in the Pacific Ocean	Journal of Geophysical Research: Biogeosciences	126	9	e202 1JG0 0654 2		2021年 09月
東大院農	佐藤拓哉	資源研 谷内由貴子 資源研 葛西広海	Nitrogen fixation and diazotroph community in the subarctic Sea of Japan and Sea of Okhotsk	Journal of Geophysical Research: Oceans	126	4	e202 0JC0 1707 1		2021年 04月
技術研	若松宏樹	出向期間中 宮田勉 資源研 神山龍太郎	Consumer preference for culchless unspawned oyster in Japan using a contingent valuation method and analytic hierarchy process	Journal of International Fisheries	20		19	35	2021年 10月
水大校	池原強	水大校 近西和也	Specification of the okadaic acid equivalent for okadaic acid, dinophysistoxin-1, and dinophysistoxin-2 based on protein phosphatase 2A inhibition and cytotoxicity assays using neuro 2A cell line	Journal of Marine Science and Engineering	9	10	1140		2021年 10月
資源研	黒田寛	資源研 東屋知範 資源研 瀬藤聡 資源研 長谷川夏樹	Unprecedented outbreak of harmful algae in Pacific coastal waters off southeast Hokkaido, Japan, during late summer 2021 after record-breaking marine heatwaves			12	1335		2021年 11月
愛媛大	Dipak Pandey	技術研 風藤行紀 技術研 玄浩一郎 資源研 馬久地みゆき	TALEN-mediated gene editing of slc24a5 (solute carrier family 24, member 5) in kawakawa, <i>Euthynnus affinis</i>				1378		2021年 12月
水大校	辰野竜平		Tetrodotoxin retention in the toxic goby <i>Yongeichthys criniger</i>		10	2	191		2022年 02月
東北大学	Harshna Charan	資源研 奥村裕	Decreased Irradiance and Nutrient Enrichment Mitigate the Negative Effect of Ocean Warming on Growth and Biochemical Compositions of a Canopy-Forming Marine Macroalgae			4	479		2022年 03月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月	
北大院	Yanhui ZHU	開発セ 岩原由佳 開発セ 小田憲太郎 開発セ 日高浩一 開発セ 保尊修 開発セ 森下浩司 開発セ 鶴専太郎 開発セ 廣田将仁 資源研 白川北斗	Seasonal dynamics in fish distribution and abundance revealed by an acoustic survey in coastal waters of the Suzu Area, Kochi Prefecture, Japan	Journal of Marine Science and Technology	29	2	146	157	2021年 04月	
北大院	黒田充樹	資源研 白川北斗	Site fidelity and return trips of visually and olfactorily inhibited black rockfish (<i>Sebastes schlegelii</i>) individuals tracked by acoustic telemetry				158	167		
静岡水技 研	小林憲一	資源研 白川北斗	Development of a biomass assessment method using fisheries echo sounder for monitoring whitebait fishery in Shizuoka Prefecture, Japan				168	174		
資源研	呂振	資源研 長谷川大介 資源研 田中雄大 資源研 デービッド ス ペンサ 資源研 岡崎雄二 資源研 奥西武	Splitting the scatter: distinguishing marine organisms from oceanographic structures using acoustic monitoring				220	227		
National Taiwan Ocean University	Yu-Heng Lu	技術研 棧敷孝浩	An analysis of consumer evaluations of the “Tagonoura Shirasu” certification under the Japan geographical indication protection system			4	555	564	2021年 09月	
技術研	棧敷孝浩		Economic conditions for new entrants in coastal fishing in Miyazaki Prefecture, Japan			6	767	775	2021年 12月	
技術研	棧敷孝浩		Japanese consumer preference for raw fish: best–worst scaling method				810	818		
東大気 海洋研	田中衛	資源研 田中雄大	The potential role of thermohaline–shear instability in turbulence production in the Bering Sea and the subarctic North Pacific	Journal of Oceanography	77	3	431	446	2021年 06月	
資源研	井桁庸介	資源研 久賀みづき 資源研 和川拓	Effect of a current trapped by a continental slope on the pathway of a coastal current crossing Toyama Trough, Japan			4	685	701	2021年 08月	
資源研	伊藤大樹		Spatiotemporal evolution of submesoscale filaments at the periphery of an anticyclonic mesoscale eddy north of the Kuroshio Extension			5	763	780	2021年 10月	
北海道大 学	伊佐田智規	資源研 谷内由貴子	Evaluation of retrieving chlorophyll a concentration and colored dissolved organic matter absorption from satellite ocean color remote sensing in the coastal waters of Hokkaido, Japan		onlin e		10.10 07/s1 0872- 022- 0063 3-w		2022年 02月	
資源研	西内耕	資源研 佐々千由紀 資源研 北島聡 技術研 清本容子 資源研 長谷川徹 本部 山田東也 資源研 種子田雄 資源研 酒井猛 資源研 高橋素光 資源研 塚本洋一	Seasonal and day–night changes in the vertical distribution of <i>Gnathophausia longispina</i> and <i>G. elegans</i> (Peracarida, Lophogastrida) in the East China Sea	Journal of Plankton Research	43	3	500	504	2021年 05月	
水大校	山崎康裕	水大校 平山颯之介 水大校 山本明穂 技術研 湯浅光貴 技術研 紫加田知幸	Effects of micronutrients on the detection of extracellular superoxide produced by the harmful raphidophyte <i>Chattonella antiqua</i> in culture			44	1	36	47	2022年 01月
京大	Romparkhun Tientadukul	水大校 椎木友朗	Spread Spectrum Sound with TDMA and INS Hybrid Navigation System for Indoor Environment	Journal of Robotics and Mechatronics	33	6	1315	1325	2021年 12月	
香川水試	赤井紀子	技術研 米田道夫	Age-related variation in reproductive potential and influence on recruitment of western sand lance <i>Ammodytes japonicus</i> in the Seto Inland Sea, western Japan	Journal of Sea Research	172		1020 36		2021年 06月	
水大校	半田岳志	水大校 荒木晶	Effect of air exposure on the acid-base balance of hemolymph in Akoya pearl oyster <i>Pinctada fucata martensii</i>	Journal of Shellfish Research	40	3	499	504	2022年 01月	
広大学 術・社会 連携室	鎗水京子	資源研 長井敏	A standardized procedure for monitoring harmful algal blooms in Chile by metabarcoding analysis	Journal of Visualized Experiments	174		e629 67		2021年 08月	
立命館大	安部哲哉	水大校 田神慶士	Knots with infinitely many non-characterizing slopes	Kodai Mathematical Journal	44	3	395	421	2021年 10月	
北海道大 学大学院 環境科学 院	中森 陸	資源研 白川北斗	福島県さくら湖における計量魚群探知機を用いた藍藻類の音響計測の試み	Laguna	29		87	98	2022年 03月	
高知大学	Xiaodong Wang	資源研 八木佑太 資源研 Yuichi Hirota	Comparison of early life histories between two clupeid fishes (<i>Konosirus punctatus</i> and <i>Sardinella zunasi</i>) in Ariake Sound, Shimabara Bay, Japan	La mer	59	3-4	101	112	2022年 03月	

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
水大校	西村周浩		On the spread of the Indo-European nasal infix to perfects and perfect participles in Latin: An analysis with special focus on the semantics of verbs	Linguisticae Dissertationes. Current Perspectives on Latin Grammar, Lexicon and Pragmatics: Selected Papers from the 20th International Colloquium on Latin Linguistics (Las Palmas de Gran Canaria, Spain, June 17-21, 2019)			33	44	2021年 12月
水大校 海洋大	中澤奈穂	水大校 前田俊道	Effects of treatment at a subzero temperature on pH, water retention, and metabolites in spotted mackerel (<i>Scomber australasicus</i>) muscle	LWT-Food Science and Technology	154		1125 91		2021年 10月
稚内水試	後藤 陽子	資源研 磯野岳臣	Origin and Abundance of Steller Sea Lions (<i>Eumetopias jubatus</i>) in Winter Haulout at Benten-Jima Rock Off Cape Soya, Hokkaido, Japan between 2012-2017	Mammal Study	47	2	87	101	2022年 02月
資源研	大下誠二	資源研 児玉武稔 資源研 安田十也 資源研 北島聡 資源研 木所英昭 資源研 田中寛繁	Potential fluctuation of $\delta^{13}\text{C}$ and $\delta^{15}\text{N}$ values of small pelagic forage fish in the Sea of Japan and East China Sea	Marine and Freshwater Research	72	12	1811	1823	2021年 09月
元資源研	佐藤拓也	資源研 中村賢一 技術研 西本篤史 資源研 田和篤史 資源研 児玉武稔 資源研 鈴木伸明 資源研 芦田拓士 資源研 田中寛繁	Feeding ecology of juvenile Pacific bluefin tuna <i>Thunnus orientalis</i> in the Sea of Japan		73	3	377	387	2022年 02月
名大	加藤義和	資源研 富樫博幸 資源研 栗田豊 資源研 長田穰	Segmental isotope analysis of the vertebral centrum reveals the spatiotemporal population structure of adult Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i> in Sendai Bay, Japan	Marine Biology	168	5	57		2021年 05月
Flinders University	Arif Malik	資源研 藤岡紘	Scaling of locomotor muscle oxidative and glycolytic metabolic enzymes during the ontogeny of regional endothermy in Pacific bluefin tuna (<i>Thunnus orientalis</i>)			8	130		2021年 08月
資源研	安田十也	資源研 高橋素光 資源研 福若雅章	Selective retention and transfer of long-chain polyunsaturated fatty acids in Japanese sardine			12	172		2021年 11月
水大校	東福拓磨	水大校 安藤仁 水大校 森下菜穂 水大校 山下倫明 水大校 近藤昌和	Dietary intake of selenoneine enhances antioxidant activity in the muscles of the amberjack <i>Seriola dumerilii</i> grown in aquaculture	Marine Biotechnology	23		847	853	2021年 09月
資源研	藤岡紘	資源研 笹川昂平 資源研 古川誠志郎 資源研 木下順二 資源研 福田漢生 資源研 青木暁子 技術研 阿部寧 資源研 大下誠二 資源研 鈴木伸明	Habitat use of adult Pacific bluefin tuna <i>Thunnus orientalis</i> during the spawning season in the Sea of Japan: evidence for a trade-off between thermal preference and reproductive activity	Marine Ecology Progress Series	668		1	20	2021年 06月
技術研	松本有記雄	技術研 八谷光介	Fenton reaction as a possible stimulus to induce spawning in Ezo abalone <i>Haliotis discus hannai</i> during stormy weather		669		241	246	2021年 07月
資源研	福若雅章		Responses of a pelagic fish community to reduced fishing pressure in the central Bering Sea		673		183	192	2021年 09月
資源研	寛茂穂	資源研 成松庸二	Bottom temperature warming and its impact on demersal fish off the Pacific coast of northeastern Japan		677		177	196	2021年 10月
沖縄県水産 海洋技術セン ター	秋田雄一	技術研 栗原健夫	Impacts of fishery and sedimentation on the feeding behavior and ecological function of herbivorous fishes in coral reef		686		141	157	2022年 03月
高知大学 教育研究部 自然科学系	角野貴志	技術研 外丸裕司	Characterization of Chaetoceros lorenzianus-infecting DNA virus-derived promoters of genes from open reading frames of unknown function in <i>Phaeodactylum tricorutum</i>	Marine genomics	61		1009 21		2022年 02月
技術研	若松宏樹		Can the Japanese fisheries qualify for MSC certification?	Marine Policy	134		1047 50		2021年 12月
資源研	甲斐幹彦		Are the current IUCN category and CITES listing appropriate for the conservation and management of shortfin mako, <i>Isurus oxyrinchus</i> , in the North Pacific Ocean?				1047 90		
中央大法	海部健三	資源研 横内一樹	Management of glass eel fisheries is not a sufficient measure to recover a local Japanese eel population	Marine Policy	134		1048 06		2021年 10月
資源研	下瀬環		Estimation of the optimal regulation size considering bid price increase with growth in size selectable coral reef fisheries		137		1049 61		2022年 03月
資源研	杉本あおい	資源研 亘真吾	How has the 'customary nature' of Japanese fisheries reacted to Covid-19? An interdisciplinary study examining the impacts of the pandemic in 2020		onlin e		10.10 16/j. marp ol.20 22.10 5005		2022年 02月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
東京大学 大学院 農学生命 科学研究科	阪井 裕太郎	資源研 石野光弘	Sharing in the Commons: Evaluating the Pooling System in a Danish Seine Fishery in Japan		online		10.1016/j.marpol.2022.105017		2022年 03月
東京大学 大学院 農学生命 科学研究科	Miyazono R	資源研 宮本洋臣 資源研 田所和明	Large-scale distribution and composition of floating plastic debris in the transition region of the North Pacific	Marine Pollution Bulletin	170		1126 31		2021年 09月
技術研	大久保信幸	技術研 米田道夫 技術研 伊藤真奈 技術研 羽野健志 技術研 河野久美子	Microplastic uptake and gut retention time in Japanese anchovy (<i>Engraulis japonicus</i>) under laboratory conditions		176		1134 33		2022年 03月
資源研	杉本あおい		A study on community expectation for cooperative behaviour among locals and migrants: a case study of an Okinawan village, Japan	Maritime Studies	21		65	76	2022年 03月
タリン工 科大学	Sirje Sildever	資源研 長井敏	Plankton biodiversity and species co-occurrence based on environmental DNA – a multiple marker study	Metabarcoding and Metagenomics	5		175	197	2021年 11月
資源研	長井敏	技術研 小林敬典	Comparing PCR-generated artifacts of different polymerases for improved accuracy of DNA metabarcoding		6		27	39	2022年 02月
資源研	寒川清佳	資源研 長井敏	Annual dynamics of eukaryotic and bacterial communities revealed by 18S and 16S rRNA metabarcoding in the coastal ecosystem of Sagami Bay, Japan				41	58	
技術研	米加田徹	技術研 河東康彦 技術研 伊東尚史	Complete genome sequence of carp edema virus isolated from koi carp	Microbiology Resource Announcements	10	16	e002 39-21		2021年 04月
技術研	河東康彦	技術研 米加田徹 技術研 稲田真理 技術研 伊東尚史	Application of environmental DNA for monitoring red sea bream iridovirus at a fish farm	Microbiology Spectrum	9	2	e007 96-21		2021年 10月
弘前大	Ying-Hong He	技術研 山本晋玄	Microbial diversity in the phyllosphere and rhizosphere of an apple orchard managed under prolonged "Natural Farming" practices	Microorganisms	9	10	2056		2021年 09月
技術研	梅田剛佑		Transcriptomic analysis of the effects of chemokine receptor CXCR3 deficiency on immune responses in the mouse brain during <i>Toxoplasma gondii</i> infection			11	2340		2021年 11月
東京大学	Shotaro Hirase	資源研 關野正志	Genomic Evidence for Speciation with Gene Flow in Broadcast Spawning Marine Invertebrates	Molecular Biology and Evolution	38	11	4683	4699	2021年 11月
University of Helsinki	Jacqueline Jerney	資源研 長井敏	Seasonal genotype dynamics of a marine dinoflagellate: Pelagic populations are homogeneous and as diverse as benthic seed banks	Molecular Ecology	31	2	512	528	2022年 01月
北里大学	筒井繁行	技術研 前田知己	Vitellogenin-derived fragment in embryos of Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i> with binding and bactericidal activities against an infectious bacterium via an interaction with saccharides	Molecular Immunology	142		76	82	2022年 02月
水大校	杉浦義正		The Anti-Allergic and Anti-Inflammatory Effects of Phlorotannins from the Edible Brown Algae, <i>Ecklonia</i> sp. and <i>Eisenia</i> sp.	Natural Product Communications	16	12	1934 578X 2110 6092 4		2021年 12月
理化学研 究所	Yuko Makita	資源研 渡辺剛	Identification of a dual orange/far-red and blue light photoreceptor from an oceanic green picoplankton	Nature Communications	12		3593		2021年 06月
千葉県博	菊地則雄	本部 玉城泉也	Transfer of <i>Porphyra katadae</i> var. <i>hemiphylla</i> C.K.Tseng & T.J.Chang to <i>Neopyropia</i> J.Brodie & L.-E.Yang (Bangiales, Rhodophyta)	Notulae Algarum		236	1	2	2022年 03月
広島大学	Andi Nadla Himaya	技術研 松田秋彦	Effect of the loading conditions on the maneuverability of a container ship	Ocean Engineering	247		1099 964		2022年 03月
東北大学	安中さやか	資源研 小笠恒夫	Global distribution and variability of subsurface chlorophyll a concentrations	Ocean Science	18		255	268	2022年 02月
資源研	中村賢一	技術研 西本篤史 資源研 木暮陽一 資源研 中江美里 資源研 井口直樹 資源研 森本晴之 資源研 児玉武稔	Carbon and nitrogen dynamics in the coastal Sea of Japan inferred from 15 years of measurements of stable isotope ratios of <i>Calanus sinicus</i>				295	305	2022年 03月
技術研	西本篤史		Autochthonous production contributes to the diet of wood-boring invertebrates in temperate shallow water	Oecologia	196		877	889	2021年 07月
東京大学 大学院 農学生命 科学研究科	瀧本 岳	資源研 西嶋翔太	A simple theory for the mesopredator release effect: when does an apex predator protect their shared prey from a mesopredator?	Oikos	online		10.1111/oik.09021		2022年 03月
元資源研	中東明佳	資源研 越智大介 資源研 井上裕紀子 資源研 南浩史	The diet composition and ingested plastics of Laysan and Black-footed Albatrosses incidentally captured by the pelagic longline fishery in the Western North Pacific	Ornithological Science	20	2	129	140	2021年 07月
技術研	名波敦		Spatial distribution of parrotfishes and groupers in an Okinawan coral reef: size-related associations in relation to habitat characteristics	PeerJ	9		e121 34		2021年 09月
技術研	松山知正	技術研 三輪理 技術研 米加田徹 技術研 松浦雄太 技術研 高野倫一 技術研 中易千早	Mass mortality of pearl oyster (<i>Pinctada fucata</i> (Gould)) in Japan in 2019 and 2020 is caused by an unidentified infectious agent				e121 80		

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
水大校	阿部真比古	本部 玉城泉也 水大校 村瀬昇 技術研 藤吉栄次 資源研 小林正裕	<i>Neoporphyra kitoi</i> sp. nov. (Bangiales, Rhodophyta) from Japan, with new blades arising from rhizoidal cells	Phycological Research	69	4	237	245	2021年 10月
技術研	西濱士郎	技術研 谷田巖	Holothurian assemblages before the harvest-boom era in inner reefs of Ishigaki Island, focusing on population dynamics of lollyfish <i>Holothuria atra</i> Jäger, 1833	Plankton and Benthos Research	16	3	165	178	2021年 08月
技術研	谷田巖	技術研 西濱士郎 技術研 林原毅	Identification of species of teatfish (Holothuroidea: Holothuriida) in Japan based on mitochondrial cytochrome oxidase subunit I (COI) sequences, morphology, and ossicles				200	209	
高知大	Xiaodong Wang	資源研 八木佑太 資源研 廣田祐一	Early life history of <i>Ilisha elongata</i> (Pristigasteridae, Clupeiformes, Pisces) in Ariake Sound, Shimabara Bay, Japan				210	220	
高知大学 教育研究部自然科学系	山口晴生	技術研 外丸裕司	Occurrence of Takayama (Dinophyceae) in Uranouchi Inlet, Japan				17	1	
兵庫県立 農林水産 技術総合 センター	西川哲也	資源研 渡辺剛	Seasonal and annual regularity of dynamics of plankton off Tajima, southwestern Sea of Japan				83	90	
技術研	栗原健夫	技術研 橋本和正 技術研 中野昌次 技術研 松山幸彦 元西水研 坂本達也 技術研 長副聡 技術研 伊藤篤 技術研 小島大輔 技術研 岡村和麿	Effects of transplant sites and preventive measures against predation on the survival rates of pen shell in the Ariake Sea, Japan				266	277	2021年 11月
高知大	Xiaodong Wang	資源研 八木佑太 資源研 廣田祐一	Comparison of larval distribution in two clupeoid fishes (<i>Ilisha elongata</i> and <i>Sardinella zunasi</i>) in the inner estuaries of Ariake Sound, Shimabara Bay, Japan				292	300	
University of Virginia	Braedan M. McCluskey	技術研 宇治督	A complex genetic architecture in zebrafish relatives <i>Danio quagga</i> and <i>D. kyathit</i> underlies development of stripes and spots	PLoS Genetics	17	4	e1009364		2021年 04月
海洋大	中本正俊	技術研 内野翼	A Y-linked anti-Müllerian hormone type-II receptor is the sex-determining gene in ayu, <i>Plecoglossus altivelis</i>			8	e1009705		2021年 08月
資源研	児玉武稔	資源研 渡辺剛 資源研 谷内由貴子 資源研 桑田晃 資源研 長谷川大介	Micro-size plankton abundance and assemblages in the western North Pacific Subtropical Gyre under microscopic observation	PLoS One	16	4	e0250604		2021年 04月
技術研	山下洋	技術研 鈴木豪	Can <i>Acropora tenuis</i> larvae attract native Symbiodiniaceae cells by green fluorescence at the initial establishment of symbiosis?			6	e0252514		2021年 06月
水大校	石田武志		A model of octopus epidermis pattern mimicry mechanisms using inverse operation of the Turing reaction model			8	e0256025		2021年 08月
資源研	長田穰	資源研 松林順	Diagnosing underdetermination in stable isotope mixing models			10	e0257818		2021年 10月
国立遺伝学研究所	松本薫	資源研 渡辺剛 資源研 谷内由貴子 資源研 桑田晃 資源研 笈茂穂	Metagenomic analysis provides functional insights into seasonal change of a non-cyanobacterial prokaryotic community in temperate coastal waters			10	e0257862		2021年 10月
北大院環境科学院	朱妍卉	開発セ 岩原由佳 開発セ 小田憲太郎 開発セ 日高浩一 開発セ 保尊脩 開発セ 森下浩司 開発セ 廣田将仁 技術研 鶴専太郎 資源研 白川北斗	Seasonal variation in fish school spatial distribution and abundance under the Kuroshio regular pattern and the large meander in Suzu coastal waters			11	e0260629		2021年 11月
資源研	児玉武稔	資源研 谷内由貴子 資源研 葛西広海 資源研 山口珠葉 資源研 中江美里 資源研 奥村裕	Empirical estimation of marine phytoplankton assemblages in coastal and offshore areas using an in situ multi-wavelength excitation fluorometer			17	e0257258		2022年 02月
資源研	児玉武稔	資源研 大下誠二 資源研 田中寛繁 資源研 芦田拓士 資源研 亀田卓彦 資源研 田邊智唯 資源研 岡崎誠 資源研 小埜恒夫 資源研 田中庸介	Abundance and habitats of marine cladocerans in the Sea of Japan over two decades	Progress in Oceanography	194		102561		2021年 06月
金沢大	井上睦夫	資源研 黒田寛 資源研 谷内由貴子 資源研 葛西広海 資源研 森田貴己 資源研 三木志津帆	Lateral variations of ¹³⁴ Cs and ²²⁸ Ra concentrations in surface waters in the western North Pacific and its marginal sea (2018–2019): Implications for basin-scale and local current circulations			195	102587		2021年 07月
資源研	中野渡拓也	資源研 黒田寛	Interannual to decadal variability of phosphate in the Oyashio region: Roles of wind-driven ocean current and tidally induced vertical mixing in the Sea of Okhotsk			197	102615		2021年 09月
東京大学 大気海洋 研究所	西川はつみ	資源研 奥西武 資源研 和川拓 資源研 長谷川大介	Surface water pathways in the subtropical-subarctic frontal zone of the western North Pacific			199	102691		2021年 12月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
資源研	児玉武稔	資源研 田和篤史 資源研 石原大樹 資源研 田中庸介	Similarities of distributions and feeding habits between Bullet tuna, <i>Auxis rochei</i> , and Pacific bluefin tuna, <i>Thunnus orientalis</i> , larvae in the southern Sea of Japan		202		1027 58		2022年 03月
愛媛大学	Michinobu Kuwa	資源研 黒田寛	Late Holocene centennial to millennial-scale variability in lower trophic level productivity off southern Hokkaido, Japan and its response to dissolved iron-replete Coastal Oyashio dynamic	Quaternary Research	onlin e		10.10 17/qu a.202 1.71		2022年 02月
資源研	本郷悠貴	資源研 西嶋翔太 資源研 金森由妃 資源研 澤山周平 資源研 横内一樹 資源研 神田菜月 資源研 大和詩織 資源研 福田野歩人 技術研 鬼塚年弘 資源研 皆川昌幸 資源研 岡村寛 技術研 丹羽健太郎 資源研 長井敏 資源研 鈴木重則 技術研 米田道夫 資源研 山本敏博 資源研 黒木洋明	Fish environmental DNA in Tokyo Bay: A feasibility study on the availability of environmental DNA for fisheries	Regional Studies in Marine Science	47		1019 50		2021年 09月
技術研	橋本和正	資源研 關野正志 技術研 藤浪祐一郎	Population genetic structure of the pen shell <i>Atrina pectinata sensu lato</i> (Bivalvia: Pinnidae) throughout East Asia		48		1020 24		2021年 11月
資源研	大下誠二	資源研 向草世香 資源研 依田真里 資源研 黒田啓行	Fluctuation in distribution and relative abundance of Japanese Spanish mackerel, <i>Scomberomorus japonicus</i> , in the Yellow Sea, East China Sea and Sea of Japan				1020 57		
技術研	米田道夫	技術研 津崎龍雄	Experimental evidence for population variability of reproductive traits in Japanese anchovy <i>Engraulis japonicus</i>		49		1021 23		2022年 01月
資源研	黒田寛	資源研 瀬藤聡	Extensive marine heatwaves at the sea surface in the Northwestern Pacific Ocean in summer 2021	Remote Sensing	13	19	3989		2021年 10月
東大院理	佐竹真幸	技術研 渡邊龍 技術研 内田肇	Aplysiadione and aplysiaenal: Truncated biosynthetic intermediates of aplysiatoxins from a cyanobacterium	Results in chemistry	3		1002 06		2021年 09月
技術研	山本祥一郎	資源研 佐橋玄記	Introgressive hybridization between Southern Asian Dolly Varden, <i>Salvelinus curilus</i> , and Northern Dolly Varden, <i>S. malma malma</i> , on Sakhalin Island	Russian Journal of Genetics	57		361	370	2021年 04月
東大院農	Kazutoshi Yoshitake	技術研 藤原篤志 資源研 松浦愛子 資源研 關野正志 資源研 安池元重 資源研 中村洋路 資源研 中道礼一郎 技術研 小林敬典	Estimation of tuna population by the improved analytical pipeline of unique molecular identifier-assisted HaCeD-Seq (haplotype count from eDNA)	Scientific Reports	11		7031		2021年 04月
北海道大学大学院 地球環境 科学研究 院	Hung-Wei Shu	資源研 中野渡拓也	Tidally modified western boundary current drives interbasin exchange between the Sea of Okhotsk and the North Pacific				1203 7		2021年 06月
資源研	岡村寛	資源研 長田穰 資源研 西嶋翔太	Novel robust time series analysis for long-term and short-term prediction				1193 8		2021年 06月
東大院農	Kazutoshi Yoshitake	資源研 渡辺剛 資源研 谷内由貴子 資源研 筧茂穂	Development of a time-series shotgun metagenomics database for monitoring microbial communities at the Pacific coast of Japan				1222 2		2021年 06月
静岡大学	Jirayu Boonyakida	水産技術研究所 佐藤 純 水産技術研究所 米加 田徹	Identification of antigenic domains and peptides from VP15 of white spot syndrome virus and their antiviral effects in <i>Marsupenaeus japonicus</i>				1276 6		2021年 06月
Texas A&M University	Jay R. Rooker	資源研 大下誠二 資源研 田中庸介	Natal origin and age-specific egress of Pacific bluefin tuna from coastal nurseries revealed with geochemical markers				1421 6		2021年 07月
技術研	佐藤允昭	技術研 井上誠章 元技術研 南部亮元 技術研 古市尚基 技術研 今泉智人	Quantitative assessment of multiple fish species around artificial reefs using environmental DNA metabarcoding	Scientific Reports	11		1947 7		2021年 09月
資源研	張成年	資源研 柳本卓	Detection of heteroplasmy and nuclear mitochondrial pseudogenes in the Japanese spiny lobster <i>Panulirus japonicus</i>				2178 0		2021年 11月
資源研	本郷悠貴	技術研 羽野健志 技術研 外丸裕司	The genome of the diatom <i>Chaetoceros tenuissimus</i> carries an ancient integrated fragment of an extant virus				2287 7		2021年 11月
東京大学 大気海洋 研究所	Yuki Yoshioka	技術研 山下洋 技術研 鈴木豪	Larval transcriptomic responses of a stony coral, <i>Acropora tenuis</i> , during initial contact with the native symbiont, <i>Symbiodinium microadriaticum</i>		12		2854		2022年 02月
資源研	福田野歩人	資源研 山本敏博 資源研 横内一樹 資源研 黒木洋明 資源研 岡崎誠 技術研 三宅陽一 資源研 張成年	Active swimming and transport by currents observed in Japanese eels (<i>Anguilla japonica</i>) acoustically tracked in the western North Pacific				3490		2022年 03月
沖縄美ら 島財団	野中正法	技術研 林原毅	A report on Coralliidae (Cnidaria: Octocorallia) specimens collected from the Emperor Seamounts with descriptions of three new species	Species Diversity	26	2	297	342	2021年 10月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
技術研	星野浩一	資源研 澤田紘太	Identification of the Commercially Important Oreosomatid Fish (Zeiformes: Teleostei) of the Emperor Seamounts, with Comments on Diagnostic Characters of Species		27	1	1	13	2022年 01月
水大校	大木勲		La résonance du cri dans les textes de Bataille	STELLA	40		139	154	2021年 12月
資源研	杉本あおい		How bountiful is the ocean? Participatory valuation of human-nature relationships in Yaeyama Islands, Okinawa, Japan	Sustainability Science	online		10.1007/s11625-021-00994-z		2021年 07月
資源研	古市生	資源研 上村泰洋 資源研 由上龍嗣	Length-length and Length-weight relationships for four dominant small pelagic fishes in the Kuroshio-Oyashio current system	Thalassas: An International Journal of Marine Sciences	37	2	651	657	2021年 10月
上海大学	Lu Liu	資源研 柳本卓	The taxonomic validity and phylogenetic relationships of Genus <i>Platycephalus</i> Bloch, 1785 (Teleostei: Platycephalidae) in the Northwest Pacific inferred from the mitochondrial genome		37	2	705	715	2021年 10月
技術研	林田貴雄	本部 樋口健太郎 技術研 橋本博 技術研 風藤行紀 技術研 江場岳史 技術研 沖田光玄 技術研 高志利宣 技術研 石井慶太 技術研 山下貴示 技術研 久門一紀 技術研 玄浩一郎	Gonadal sex differentiation and early ovarian/testicular development in cultured Pacific bluefin tuna, <i>Thunnus orientalis</i> (Temminck et Schlegel)	Theriogenology	173		56	63	2021年 07月
技術研	小澤真由	技術研 内田肇 技術研 渡邊龍一 技術研 松嶋良次 技術研 及川寛 技術研 鈴木敏之	Complex profiles of azaspiracid analogues in two culture strains of <i>Azadinium poporum</i> (Amphidomataceae, Dinophyceae) isolated from Japanese coastal waters determined by LC-MS/MS	Toxicon	199		145	155	2021年 08月
Vietnam Academy of Science and Technology	Ha Viet Dao	技術研 上杉綾 技術研 内田肇 技術研 渡邊龍一 技術研 松嶋良次 技術研 鈴木敏之	Identification of fish species and toxins implicated in a snapper food poisoning event in Sabah, Malaysia, 2017	Toxins	13	9	657		2021年 09月
技術研	宮本幸太		Cochineal Dye Concentration and Treatment Time for Otolith Marking of Japanese Smelt <i>Hypomesus nipponensis</i> Embryos	Transactions of the American Fisheries Society					2021年 12月
技術研	河東康彦	技術研 米加田徹 技術研 西岡豊弘 技術研 桐生郁也 技術研 坂井貴光 技術研 前田知己 技術研 三輪理 技術研 森広一郎	Isolation and characterization of hirame aquareovirus (HAqRV): A new Aquareovirus isolated from diseased hirame <i>Paralichthys olivaceus</i>	Virology	559		120	130	2021年 07月
技術研	松山知正	技術研 桐生郁也 技術研 稲田真理 技術研 高野倫一 技術研 松浦雄太 技術研 釜石隆	Susceptibility of four abalone species, <i>Haliotis gigantea</i> , <i>Haliotis discus discus</i> , <i>Haliotis discus hannai</i> and <i>Haliotis diversicolor</i> , to Abalone asfa-like virus	Viruses	13	11	2315		2021年 11月
技術研	浜口昌巳	技術研 島袋寛盛 資源研 堀正和	Development of Quantitative Real-Time PCR for Detecting Environmental DNA Derived from Marine Macrophytes and Its Application to a Field Survey in Hiroshima Bay, Japan	Water	14	5	827		2022年 03月
元資源研	清水昭男	技術研 玄浩一郎 資源研 黒木洋明 技術研 橋本博 技術研 神保忠雄 資源研 張成年	Histological evidence of multiple spawning in wild female Japanese eel <i>Anguilla japonica</i>	Zoological Studies	60		61	73	2021年 10月
東大院農	植田健太	資源研 柳本卓 資源研 張成年	Molecular identification of mid to final stage slipper lobster phyllosoma larvae of the genus <i>Chelarctus</i> (Crustacea: Decapoda: Scyllaridae) collected in the Pacific with descriptions of their larval morphology	Zoological Studies	60		75		2021年 10月
愛知水試	曾根 亮太	資源研 横内一樹	伊勢・三河湾におけるマナゴの資源動態と肥満度、胃内容物組成及び餌料環境の変化	愛知県水産試験場研究報告	27		10	21	2022年 03月
愛知水試	曾根亮太	資源研 澤山周平	伊勢・三河湾におけるシャコの資源動態と肥満度の変化および加入・生残過程				22	30	
香川大農	多田邦尚	技術研 北辻さほ	瀬戸内海・播磨灘におけるヤコウチュウ赤潮の長期変動	海の研究	30	3	47	55	2021年 05月
東大大气海洋研	平井惇也	資源研 帰山秀樹	海洋学の10年展望2021:新たな手法と問題			5	227	253	2021年 11月
技術研	梶原直人	技術研 濱口昌巳	光沢度を用いたカキ着定基質の表面粗さの定量化の試み		31	2	39	46	2022年 03月
開発セ	但馬英知		社会・環境変動に関する住民意識調査に基づく地域将来シナリオの検討-北海道・厚岸を事例に-	沿岸域学会誌	34	1	37	46	2021年 06月
道総研森林研究本部林業試験場	速水将人	資源研 水本寛基	北海道の溪流魚を対象とした治山ダムの改良効果の検証:長期モニタリングによる検証と環境DNAの活用可能性	応用生態工学会誌	24	1	61	73	2021年 07月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
佐賀大海洋エネ研究セ	浦田和也	水大校 小見聡史 水大校 富賀見清彦 水大校 田中辰彦 水大校 鎌野忠 水大校 石田雅照 水大校 大原順一 水大校 西田哲也	久米島沖における海洋温度差発電と 海洋深層水複合利用のための海洋調査	海洋深層水研究	22	2	39	47	2021年 12月
技術研	宗宮麗	技術研 羽野健志 技術研 持田和彦	海産3魚種を用いた胚-仔魚期における短期毒性試験法の検討～総排水毒性(WET)試験への適用を目指して～	環境毒性学会誌	24		79	90	2021年 10月
水大校	藤井陽介		漁村地域における漁場利用構造の再編と新規漁業就業者の定着化-北海道浜中町の事例による検証-	北日本漁業	49		46	57	2021年 08月
水大校	児玉工	水大校 西村絵美	流通加工セクターが参画する漁業管理の意義—鳥取県境港地区の日本海へにずわいがに漁業における漁業管理を事例として—				70	82	
共水連山口県事務所	磯本旭良	水大校 甫喜本憲	海女士漁業の存続と藻場再生の取組—山口県大浦地区を事例として—				100	107	
技術研	三木奈都子		沿岸採捕漁業の変化と持続性—2018年漁業センサス分析とその利用—	漁業経済研究	66	1	23	41	2022年 01月
水大校	西村絵美		漁業センサスにみるわが国の漁村地域の現状				63	88	
三重大院生物資源	武藤滉	技術研 星野浩一	日本海および東シナ海から得られたマメツボ <i>Gymnothorax reevesii</i> の日本における確実な記録	魚類学雑誌	68	2	157	162	2021年 11月
資源研	三澤遼		ミトコンドリア DNA 調節領域および形態データから推定した日本周辺海域におけるオカメエイ属4種の集団構造				173	181	
資源研	長谷川功	資源研 福井翔	レッドリスト掲載種が在来種・外来種として同一行政区分に分布する場合の管理に対する提言:北海道千歳川におけるサクラマス事例から	online			10.11369/ji.21-026		2021年 12月
岩手県内水面水産技術センター	川島拓也	資源研 八谷三和 技術研 佐々木系 資源研 長谷川功	直線的な河道に形成されるサクラマス産卵床:岩手県安家川の事例	online			10.11369/ji.21-018		2022年 02月
資源研	三澤遼	資源研 鈴木勇人	東北地方太平洋沖から得られた日本初記録のヒレナガチョウチンアンコウ科魚類 <i>Caulophryne polynema</i> フサフサヒレナガチョウチンアンコウ(新称)	online			10.11369/ji.21-036		2022年 02月
技術研	米加田徹	技術研 佐藤純 技術研 中易千早	Development of quantitative real-time PCR and loop-mediated isothermal amplification (LAMP) assays for detection of <i>Microsporidium seriolae</i> (リアルタイム PCR 法およびリアルタイム LAMP 法によるべこ病原菌微胞子虫 <i>Microsporidium seriolae</i> の検出)	魚病研究 (Fish Pathology)	56	2	53	61	2021年 06月
鹿児島県水産振興課	柳宗悦	技術研 佐藤純 技術研 米加田徹 技術研 坂井貴光 技術研 山崎雅俊 技術研 西岡豊弘 技術研 中易千早 技術研 森広一郎	Chemical treatment of Beko Disease in <i>Seriola</i> fishes: laboratory trials of commercially available fishery and veterinary medicines (フリ類のべこ病治療薬の探索)				62	70	
愛媛水研セ	川上秀昌	技術研 佐藤純	ブリ属魚類のべこ病に対する野外でのフェバンテルの効果				71	78	
近大水研	白樫正	技術研 三輪理 技術研 中易千早 技術研 森広一郎	Evaluations of Lethal and Sub-lethal Toxicity of Febantel in the Juvenile Japanese Amberjack <i>Seriola quinqueradiata</i> (フリに対するフェバンテルの毒性)				79	88	
鹿児島県水産振興課	柳宗悦	技術研 佐藤純 技術研 米加田徹 技術研 中易千早 技術研 森広一郎	ブリ類におけるべこ病の初期感染動態	魚病研究 (Fish Pathology)	56	2	89	96	2021年 06月
近大水研	白樫正	技術研 佐藤純 技術研 中易千早	Persistence assessment of febantel and its effects on blood profile in juvenile Japanese amberjack <i>Seriola quinqueradiata</i> (ブリ稚魚におけるフェバンテルの残留性と血液性状への影響)				97	100	
水大校	安本信哉	水大校 岡田理 水大校 師井秀彰 水大校 清水寛貴 水大校 近藤昌和	A preliminary study on sinking disease in koi carp (ニシキゴイの潜水病に関する予備研究)			3	107	114	2021年 09月
琵琶湖栽培漁業セ	水落裕貴	技術研 藤倉佑治	Biology and pathogenicity of <i>Benedenia akajin</i> infecting hatchery-reared <i>Plectropomus leopardus</i> juveniles (スジアラ人工種苗に寄生するハダムシ <i>Benedenia akajin</i> の生物学的特性と病害性)				122	129	
近大水研	白樫正	技術研 米加田徹 技術研 桐生郁也	Infections of <i>Kudoa septempunctata</i> (Myxozoa: Multivalvulida) in wild grass puffer <i>Takifugu alboplumbeus</i> and Japanese whiting <i>Sillago japonica</i> (天然クサフグとシロギスの <i>Kudoa septempunctata</i> 寄生)				140	148	
技術研	河東康彦	技術研 伊東尚史	Development of New Real-time PCR Assays for Detecting Megalocytivirus Across Multiple Genotypes			4	177	186	2021年 12月
近畿大学	白樫正	技術研 佐藤純 技術研 中易千早	Efficacy of Febantel Against Gill Monogeneans of Amberjacks I: Laboratory Assessment for Effective Dose and Administration Period				206	211	

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
近畿大学	白樫正	技術研 佐藤純 技術研 中易千早	Efficacy of Febantel against Gill Monogeneans of Amberjacks II: Field Trial Assessment				212	215	
技術研	河東康彦	技術研 前田知己 技術研 西岡豊弘 技術研 桐生郁也 技術研 米加田徹 技術研 松山知正 技術研 森広一郎	Asymptomatically infected broodstock is a potential infection source for aquareovirus outbreak in hatchery-reared Japanese flounder <i>Paralichthys olivaceus</i>		57	1	11	19	2022年 03月
水大校	猪又秀夫		漁業管理に関する国際比較制度分析:新制度派経済学からの一考察	国際漁業研究	20		19	44	2021年 07月
北海道立 衛生研究 所	上野健一	技術研 及川寛 技術研 松嶋良次 技術研 渡邊龍一 技術研 内田肇 技術研 鈴木敏之	イムノクロマト法による二枚貝の麻痺性貝毒迅速スクリーニング法の構築	食品衛生学雑誌	62	3	85	93	2021年 06月
京都海セ	熊木豊	資源研 井桁庸介	由良川出水に起因する若狭湾の急潮	水産海洋研究 水産海洋研究	85	2	54	68	2021年 05月
宮城県水 産技術総 合センタ ー	増田義男	資源研 奥村裕	2018年春季の女川湾における麻痺性貝毒原因プランクトン <i>Alexandrium</i> spp. のブルームとその要因		86	1	19	31	2022年 02月
技術研	長谷川勝男		機関過給圧を利用した沿岸漁船の燃料消費計測法の開発	水産技術	14	1	7	13	2021年 08月
技術研	松田圭史	技術研 中村智幸 技術研 増田賢嗣 技術研 関根信太郎	2010年度と2017年度の内水面漁協の正組合員数、収入額、支出額、当期剰余・損失金額の頻度分布				15	19	
資源研 (現水産 庁)	清水勇吾	資源研 瀬藤聡 資源研 亀田卓彦 資源研 伊藤大樹	簡易型 XCTD 観測装置の開発と海洋モニタリングにおける今後の活用法				21	29	
技術研	野田勉	技術研 清本節夫 技術研 首藤宏幸 技術研 藤浪祐一郎 技術研 吉村拓	端脚類によるヒジキ人工種苗の食害		2		11	14	2022年 02月
技術研	手塚尚明	技術研 吉田吾郎	ワカメ養殖のための低コスト表層水温計測システムの開発				15	27	
水大校	古下学	水大校 前田俊道 水大校 福田翼 水大校 辰野竜平 技術研 荒井大介 技術研 金庭正樹	マサバ給餌飼育中のアニサキス幼虫寄生数の変化				29	33	
山形水試	忠鉢孝明	資源研 木暮陽一	急速に発達した低気圧が山形県沖底びき網漁場へ及ぼす影響				35	42	
水大校	藤井陽介		Classification of Set-net Fishing Work Days to Improve Workability Using Latent Class Analysis	水産工学 水産工学	58	2	115	122	2021年 11月
水産技術 研究所	溝口弘泰		洋上風力を通じた水産振興における水産工学的課題			3	207	212	2022年 02月
技術研	今井正	技術研 坂見知子 技術研 高志利宣 技術研 森田哲男 技術研 今井智 水大校 岡雅一 水大校 山本義久	熟成材の長期保存のためのアンモニア酸化微生物活性に及ぼす温度の影響	水産増殖	69	1	93	100	2021年 04月
富山農水 セ水研	飯野浩太郎	資源研 八木佑太 資源研 上原伸二	耳石横断薄層切片を用いて解析した富山県産キンハタの年齢と成長				113	116	
技術研	中村智幸		河川の漁業協同組合の組合員資格の検討	水産増殖	69	1	117	121	2021年 04月
香川水試	山本昌幸	技術研 伊藤篤 技術研 山崎英樹 技術研 兼松正衛	垂下中間育成したリンケタイラギ稚貝の生残と成長に影響を与える要因				123	129	
技術研	門田立	技術研 野田勉 技術研 吉村拓	Diel feeding patterns in the herbivorous fish <i>Kyphosus bigibbus</i> held in aquaria (飼育下における植食性魚類ノイスズミの摂餌日周期性)		2		135	142	2021年 07月
技術研	山本剛史	技術研 橋本博 技術研 村下幸司 技術研 松成宏之 技術研 高志利宣 技術研 江場岳史 技術研 久門一紀	Difference in free amino acid compositions in liver and dorsal white muscle of juvenile Pacific bluefin tuna <i>Thunnus orientalis</i> fed raw fish and artificial feeds (生餌および配合飼料で養成したクロマグロ幼魚の肝臓および背側普通筋における遊離アミノ酸組成の違い)		3		203	211	2021年 10月
福井水試	仲野大地	技術研 村田裕子	福井県のバフウニの漁期における苦みを地する生殖巣の出現				227	230	
京大院農	横山綾子	水大校 荒井修亮	Movements and horizontal distribution of hatchery-reared, one-year-old Mekong giant catfish <i>Pangasianodon gigas</i> by acoustic telemetry in Kaeng Krachan Reservoir, Thailand (超音波テレメトリーを用いたタイ国ケンカチャン湖におけるメコンオオナマズ1歳種苗の行動モニタリング)		4		237	244	2021年 12月
資源研	渡部亮介		宮城県広瀬川におけるアユ <i>Plecoglossus altivelis</i> 個体群の河川遡上期における体サイズ変異の要因				245	254	

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
技術研	今井正	技術研 津崎龍雄 技術研 西岡豊弘 技術研 森田哲男 水大校 山本義久	新規ろ材の硝化作用の獲得に及ぼすろ材添加の効果				255	263	
資源研	八木祐太	技術研 竹内宏行 技術研 井関智明 資源研 上原伸二	Daily increment variation of otoliths and estimation of age and hatching period of wild rosy seabass, <i>Doederleinia berycoides</i> , larvae (アカムツにおける耳石輪紋形成の日周性の確認と天然仔魚の日齢およびふ化時期の推定)				275	280	
水大校	梶原楓	水大校 南條楠土 水大校 阿部真比古 水大校 須田有輔	地下湧水が干潟のマクロベントス群集構造に及ぼす影響	水産大学校研究報告	70	1	1	9	2021年 10月
水大校	荒木晶	水大校 井手口佳子	淡水エビ類8種の第1期, 第2期ゾエアの光に対する応答				11	25	
水大校	竹下直彦	水大校 池田至 水大校 高橋洋	水温と塩分がアカメ未成魚の摂餌と成長に及ぼす影響				27	34	
水大校	太田博光	水大校 高田寛大	滑り軸受に発生する自励振動オイルホールの振動特性			2	45	54	2021年 12月
水大校	阿部真比古	水大校 村瀬昇	スナビノリプロトプラストの生残と生長に及ぼす有機態窒素4種の影響(予報)				55	61	
水大校	阿部真比古	水大校 村瀬昇	ノリプロトプラストの生残と生長に有効なアミノ酸の探索				63	68	
水大校	半田岳志	水大校 荒木晶	Effect of air exposure on the oxygen and acid-base status of hemolymph in the noble scallop <i>Mimachlamys nobilis</i> (ヒオウギガイのヘモリンパ液の酸塩基平衡に及ぼす大気暴露の影響)			3	69	77	2022年 01月
水大校	藤原慎平		網側面自走機構を用いた網補修水中ロボットの開発				79	89	
水大校	大原順一	水大校 石田雅照	同心円状マイクロチャネル内での液単相強制対流熱伝達特性に関する実験的研究				91	100	
水大校	石田武志	水大校 大原順一	表計算ソフトによる熱エントロピーの理解促進ツールの開発				101	113	
水大校	野田幹雄	水大校 村瀬昇	ウマヅラハギ成魚による養殖ワカメの食痕の特徴と採餌行動			4	115	123	2022年 03月
水大校	近藤昌和	水大校 安本信哉	スナヤツメ幼生の好中球の形態学および細胞化学的特徴				125	148	
水大校	近藤昌和	水大校 安本信哉	スナヤツメ幼生の好酸球の形態学および細胞化学的特徴				149	163	
水大校	谷口成紀	水大校 藤中愛恵 水大校 吉田遥香 水大校 山崎遼太郎 水大校 大久保誠 水大校 前田俊道	スケトウダラ卵由来の水溶性タンパク質を利用した可食性フィルムの調製				165	173	
水大校	甫喜本憲		水産セクターにおける異業種間の販賣体制構築の為に市役所の役割				175	184	
水大校	臺丸谷美幸		インタビュー調査からみる日系アメリカ人二世兵士の朝鮮戦争への従軍動機と再定住				185	198	
資源研	小西光一	資源研 柳本卓 資源研 張成年	Morphological descriptions for late stage phyllosomas of furrow lobsters (Crustacea, Decapoda, Achelata, Palinuridae) collected off Okinawa Islands, Japan (沖縄海域から採集されたリョウマエビ類の後期フィロソーマ幼生について)	水生動物 (Aquatic Animals)	2021		AA20 21-7		2021年 05月
資源研	張成年	資源研 柳本卓	セミエビ科フィロソーマ幼生の同定. 1. 概論				AA20 21-10		2021年 11月
資源研	張成年	資源研 柳本卓 資源研 小西光一	セミエビ科フィロソーマ幼生の同定. 2. ハワイカザリセミエビ <i>Arctides regalis</i> Holthuis, 1963	水生動物 (Aquatic Animals)	2021		AA20 21-12		2021年 12月
資源研	張成年	資源研 小西光一 資源研 柳本卓	セミエビ科フィロソーマ幼生の同定. 3. セミエビ属 Scyllarides		2022		AA20 22-3		2022年 03月
技術研	竹内宏行	技術研 今井正 技術研 森田哲男 技術研 崎山一孝	漁獲されたキジハタ天然魚の餌付け		2022		A202 2-4		2022年 03月
水大校	毛利雅彦	水大校 寺嶋卓海 水大校 古賀淳司 水大校 鳴瀧月八 水大校 田口輝 本部 田上英明	Fork length, body weight, and stomach contents of longtail tuna, <i>Thunnus tonggol</i> , caught in the set net fishing off Futaoi Island (on the Japan Sea side of Yamaguchi Prefecture)	数理水産科学 (Mathematical and Physical Fisheries Science)	19		1	16	2022年 03月
資源研	本郷悠貴	技術研 外丸裕司	藻類ゲノムに伝播したウイルス様遺伝子とその進化的役割	藻類	69	3	160	164	2021年 11月
水大校	猪又秀夫		「日本型」とは何か: 日本型漁業管理と日本型経済システムとの比較考察	地域漁業研究	61	2	45	56	2021年 07月
水産技術 研究所	徳永貴久	技術研 松山幸彦 技術研 長副聡	渦鞭毛藻 <i>Akashiwo sanguinea</i> の日周鉛直移動に伴う底層の酸素消費	土木学会論文集B2(海岸工学)	77	1	55	64	2021年 06月
技術研	宗宮麗	技術研 羽野健志 技術研 隠塚俊満 技術研 持田和彦	広塩性魚類マミチヨグ胚・仔魚を用いた短期慢性毒性試験法の開発: 総排水毒性(WET)試験への適用を目指して	日本環境毒性学会誌	24		62	70	2021年 07月
独立行政 法人日本 原子力研 究開発機 構	町田昌彦	資源研 森田貴己	福島第一原発港湾から流出したトリチウム量の経時変化の推定 流出量変化の要因分析と福島事故前後の日本および世界の原子力施設との排出量比較	日本原子力学会 和文論文誌	21	1	33	49	2022年 02月

筆頭著者 所属	筆頭著者 氏名	共著者 所属氏名 ※機構職員のみ	タイトル	掲載誌	巻	号	開始 頁	終了 頁	公刊 年月
技術研	高橋秀行	技術研 三好潤 技術研 高橋竜三 技術研 安田健二	仮想空間シミュレーション手法を用いた小型底びき網漁船の甲板上配置の検討	日本航海学会論文集	145		12	18	2021年 12月
宮崎大農	深見裕伸	技術研 鈴木豪	サンゴ分類の話 連載 第1回 サンゴの和名問題(1)「クシハダミドリイシ/ナンヨウミドリイシ」	日本サンゴ礁学会誌	23	1	21	26	2021年 06月
鯖浦海中公園研究所	野村 恵一	技術研 鈴木豪	サンゴ分類の話 連載 第2回 コモンサンゴ属はどうして種同定が難しいのか			2	27	34	2022年 02月
技術研	松嶋良次	技術研 内田肇 技術研 渡邊龍一 技術研 及川寛 資源研 赤嶺達郎 技術研 鈴木敏之	貝毒検査とサンプルサイズについての考察	日本食品衛生学雑誌	62	6	J126	J137	2021年 12月
資源研	甲斐幹彦	資源研 塚原洋平 資源研 橋本緑	時空間統計モデルおよびRのパッケージ VASTの概要と国際水産資源への適用事例	日本水産学会誌	87	4	334	347	2021年 07月
愛媛水研セ	竹中彰一	技術研 島袋寛盛 技術研 吉田吾郎	瀬戸内海から豊後水道の異なる水温環境下で養殖したヒジキ・ワカメ・トサカノリの成長				375	385	
元技術研(国際農研)	宮田勉	資源研 神山龍太郎 資源研 若松宏樹	オイスターパー向け殻付カキの外観品質評価—潜在クラスモデルによるコンジョイント分析—				400	408	
北大院水	芳山拓	技術研 坪井潤一	北海道の湖に生息するサケ科魚類を対象とした遊漁者における釣果と満足度との関係			5	461	472	2021年 09月
宮崎水試	長野昌子	開発セ 大村裕治	日向灘で漁獲されたハモ <i>Muraenesox cinereus</i> に含まれるイミダゾール化合物の部位別含有量と冷蔵保存中の経時変化				494	503	
大阪環農水研	山本圭吾	技術研 及川寛 技術研 松嶋良次 技術研 渡邊龍一 技術研 内田肇 技術研 鈴木敏之	麻痺性貝毒簡易測定キットを活用した大阪湾におけるアカガイ、トリガイの貝毒モニタリング				504	510	
秋田水振セ	佐藤正人	技術研 坪井潤一	サクラマス降海型雌の産卵後の体内残留卵				511	513	
技術研	清本節夫	技術研 吉村拓 技術研 八谷光介 技術研 邵花梅 技術研 門田立	九州北西部奄岐島和歌地先におけるカジメ科海藻藻場の消失までの長期変動			6	642	651	2021年 11月
鹿大水	倉堀宇弘	技術研 島袋寛盛	鹿児島湾産ホンダワラ属藻類2種、イソモクとコナフキモク(ヒバマタ目)の季節的消長と生育環境		88	1	12	19	2022年 01月
資源研	福井翔	資源研 大熊一正 資源研 長谷川功	サクラマスの海洋生活期における成長様式の地域間変異				20	22	
資源研	阪地英男	技術研 西本篤史	資源量低迷期における干潟でのクルマエビポストローバと稚エビの出現状況			2	40	48	2022年 03月
技術研	門田立	技術研 清本節夫 技術研 増田佳子 技術研 吉村拓	長崎県壱山町地先におけるウニの密度管理による小型海藻藻場の造成				49	57	
資源研	木暮陽一	資源研 八木佑太 資源研 藤原邦浩	炭素・窒素安定同位体比による日本海産クロザコエビ属(十脚目、エビジャコ科)2種の生態学的位置の解析	日本生物地理学会会報	76		81	86	2021年 12月
資源研	葛西広海		採集器具と深度が異なる太平洋西部亜寒帯海域のプランクトンネット標本群の生物量と種組成の比較	日本プランクトン学会会報	68	2	36	45	2021年 08月
函館水試	夏池真史	技術研 坂本節子	函館湾および噴火湾における有毒渦鞭毛藻 <i>Alexandrium pacificum</i> および <i>A. catenella</i> の2018年から2020年の出現状況	日本プランクトン学会会報	69	1	1	10	2022年 02月
大阪府環境農林水産総合研究所 水産研究部	安岡法子	資源研 關野正志	絶滅危惧種イタボガキ(軟体動物門:二枚貝綱:イタボガキ科)の大阪湾での採集記録	日本ベントス学会誌	76		73	80	2021年 12月
水大校	石田武志		深層強化学習による発泡スチロール系漂着ゴミの資源循環方策の導出	日本マリンエンジニアリング学会誌	56	5	816	823	2021年 09月
青森食総研	木村優輝	開発セ 木宮隆	近赤外スペクトルによるさば類の凍結・解凍状態の評価	日本冷凍空調学会論文集	38	3	261	267	2021年 09月
北大院農	渡邊大樹	技術研 玄浩一郎 技術研 正岡哲治	ゲノム編集技術を利用して作られた食品に対する消費者評価—完全養殖マグロを事例に—	農業情報研究	30	2	24	34	2021年 07月
技術研	重田利拓		クロダイ稚魚はアサリを直接殺さない:瀬戸内海広島湾のアサリ漁場干潟におけるクロダイ稚魚の食性	広島大学総合博物館研究報告		13	21	31	2021年 12月

表 1 3 学会賞等

【学会賞】

学会等名	受賞名	課題名等	所属・氏名	受賞日
日本水産工学会	学会賞	藻場回復のためのハードとソフト対策に関する研究	技術研 桑原久実	21/06/13
日本海洋学会	岡田賞	西部北太平洋・縁辺海における乱流鉛直混合による栄養塩輸送に関する研究	資源研 田中雄大	21/04/01
日本魚病学会	研究奨励賞	魚類病原体ゲノム情報に基づく防除法に関する研究	技術研 高野倫一	22/03/06
日本水産学会	功績賞	魚介類の初期生態と藻場・干潟の機能の解明および保全・再生に関する研究	技術研 濱口昌巳	22/03/28
日本水産学会	水産学技術賞	麻痺性貝毒簡易検査キットの開発と普及	技術研 及川寛	22/03/28

【論文賞】

学会等名	受賞名	課題名等	所属・氏名	受賞日
土木学会	論文賞	浅海生態系における年間二酸化炭素吸収量の全国推計 *	資源研 堀正和	21/06/11
日本水産工学会	論文賞	雑種を含めたトラフグ属の体模様再現モデルの構築	水大校 石田武志 水大校 田所大樹 水大校 高橋洋 水大校 吉川廣幸 水大校 酒井治己	21/06/13
日本水産工学会	論文賞	近海かつお一本釣り漁船の往復航海におけるウェザールーティング検証	技術研 三好潤 技術研 長谷川勝男 技術研 溝口弘泰 技術研 松田秋彦 開発セ 小河道生 開発セ 黒坂浩平 開発セ 保尊脩 開発セ 日高浩一	21/06/13
日本沿岸域学会	論文奨励賞	現代日本社会における「関係人口」の実態分析：全国アンケート調査の結果から	資源研 杉本あおい	21/07/27
日本魚類学会	論文賞	Hermaphroditism in fishes: an annotated list of species, phylogeny, and mating system * (魚類の雌雄同体種のリスト, 系統関係および配偶システム)	技術研 門田立 資源研 澤田紘太	21/09/18
日本魚類学会	論文賞	Trace of outbreeding between Biwa salmon (<i>Oncorhynchus masou</i> subsp.) and amago (<i>O. m. ishikawae</i>) detected from the upper reaches of inlet streams within Lake Biwa water system, Japan * (琵琶湖流入河川上流域から見つかったビワマス <i>Oncorhynchus masou</i> subsp. とアマゴ <i>O. m. ishikawae</i> の交雑に由来する河川型個体群)	水大校 高橋洋	21/09/18
水産海洋学会	第 24 回論文賞	Estimating the spawning ground of Pacific saury <i>Cololabis saira</i> by using the distribution and geographical variation in maturation status of adult fish during the main spawning season	資源研 富士泰期 資源研 栗田豊 資源研 巢山哲 資源研 安倍大介	22/03/26
水産海洋学会	第 24 回論文賞	Temporal variations in hatch date and early survival of Japanese anchovy (<i>Engraulis japonicus</i>) in response to environmental factors in the central Seto Inland Sea, Japan *	資源研 河野悌昌 技術研 杉松宏一 技術研 米田道夫	22/03/26

学会等名	受賞名	課題名等	所属・氏名	受賞日
日本水産学会	論文賞	Performance of a finite mixture model in CPUE standardization for a longline fishery with target change * (狙い効果を考慮した混合分布モデルによるはえ縄漁業 CPUE 標準化手法のパフォーマンス評価)	資源研 甲斐幹彦	22/03/31
日本藻類学会	論文賞	Japan's nationwide long-term monitoring survey of seaweed communities known as the "Monitoring Sites 1000": Ten-year overview and future perspectives *	水大校 阿部真比古 水大校 村瀬昇 技術研 坂西芳彦 技術研 島袋寛盛 技術研 吉田吾郎	22/03/30

【ベストプレゼンテーション賞】

学会等名	受賞名	課題名等	所属・氏名	受賞日
日本調理科学会 2021 年度大会	若手研究発表奨励賞	さつま砂糖漬け製造メカニズムの解明－江戸時代の料理集「鯛百珍料理秘密箱」にみる先人の知恵－	水大校 福田翼	21/09/01
日本プランクトン学会	第 14 回学生優秀発表賞	北太平洋移行域における <i>Thalia democratica</i> のブルーム形成過程について	資源研 宮本洋臣	21/09/17
The Fourteenth Annual Meeting of Asian Fisheries Acoustics Society AFAS 2021	Young Fisheries Acoustician Award	The relationship between the surface acoustic scatter and the sea surface environmental factors	技術研 今泉智人	21/11/02
The Fourteenth Annual Meeting of Asian Fisheries Acoustics Society AFAS 2021	Student Best Presentation Award	Experimental study on the measurement of calibration sphere echoes by broadband scientific echosounders	技術研 今泉智人	21/11/02
日本水産増殖学会	ベストプレゼンテーション賞	高い成長性能と増肉コストの低減化を両立したニジマス用低魚粉飼料の開発*	技術研 山本剛史	21/11/28
日本水産学会 中国・四国支部	一般口頭発表優秀賞	微細藻類 <i>Tisochrysis lutea</i> の培養細胞群をワムシの栄養強化剤とするヒラメ種苗生産は可能か？	水大校 松井英明 他 4 名	21/12/07

【学会以外からの個人表彰】

団体名	受賞名	内容	所属・氏名	受賞日
東京オリンピック パラリンピック競技大会組織委員会	感謝状	東京 2020 大会の準備及び運営への貢献	資源研 大関芳沖	21/09/25

表 1 4 開発調査センターの刊行物一覧

【研究報告等】

刊行物名	担当部署	本年度 刊行数	刊行間隔	巻号 (最新)	発行月 (最新)
海洋水産資源開発事業報告書	開発セ	6	各事業につ き1回/年		

【研究開発情報誌等】

刊行物名	担当部署	本年度 刊行数	刊行間隔	巻号 (最新)	発行月 (最新)
海洋水産資源開発ニュース	開発セ	9	各事業につ き1回/年	500号	令和4年 3月

表 1 5 セミナー・講演会の開催

【機構主催・共催の、研究開発成果の広報活動に該当する成果報告会・講演会・シンポジウム】

主催研究所等名	タイトル	開催年月日
技術研	水産増養殖産業イノベーション創出プラットフォーム（水産研究・教育機構）及び JST 未来社会創造事業「日本型持続可能な次世代養殖システムの開発」の 共催シンポジウム「持続可能な次世代養殖システムの開発～サバを中心に～」	21/08/03
福岡管区气象台、九州大学応用力学研究所、資源研	第7回海の科学講座 in 九州 海洋学のすすめ ～海にハマって分かったこと～ （オンライン開催）	21/08/08
八戸市水産科学館マリエント、資源研八戸庁舎	八戸イカの日大研究	21/08/10
技術研	水産増養殖産業イノベーション創出プラットフォーム 第4回サーモン・陸上養殖勉強会（オンライン開催）	21/08/10
下関市立しものせき水族館「海響館」、水大校	オープンラボ 「これはなんだ！？オープンラボに「かたい生き物たち」が大集合！」 「潜水艦 潜水艦の浮き沈みする仕組みを知ることが出来るよ！」 「浮沈子 魚型の浮沈子が入ったペットボトルを握ると…！？実験してみよう！」 「スライム作り みんな大好きスライムを靴って、流体の実験をしてみよう！」 「ダイラタンシー流体実験 力を加えると硬くなる液体…！？謎の液体に迫る！」 「動かしてみよう！パタパタ船 水槽を進むパタパタ船はどうやって進んでいるか？学んでみよう！」 「見てみよう！水槽を使った海・空の流れ 水槽の中で流れを見てみよう！」	21/10/26～ 22/01/16
水大校	第24回水産大学校公開講座（オンデマンド配信） 未来の食を支える技術～水産物の生産・調理・健康機能～	21/11/01～ 22/01/10
おきなわマリンサイエンスネットワーク参加機関（沖縄県、OIST、技術研等）	第6回おきなわマリンサイエンスワークショップ （オンライン開催）	21/11/22
技術研	水産増養殖産業イノベーション創出プラットフォーム 第8回ブリ類養殖振興勉強会（オンライン開催）	22/01/28

【機構外開催のイベントやシンポジウム・報告会・講演会・セミナーへの出席・講演等】

研究所等名	タイトル	主催（開催場所）	開催年月日
(株)みなと山口合同新聞社	オンライン開催	みなと新聞オンラインツアー「日本に合った閉鎖循環式養殖とは？～不況時代の水産振興のための新たな選択肢」	21/05/11
笹川平和財団 海洋政策研究所	バーチャル開催	第181回海洋フォーラム「赤潮はどこまで解明されたか？—最新科学が明らかにする海の素顔—」	21/05/27

研究所等名	タイトル	主催（開催場所）	開催年月日
マリンオープンイノベーション機構	Webによるライブ講演	第3回 MaOI サロン 「国産サーモンの海水養殖種苗の育種」	21/06/01
(一財) 函館国際水産・海洋都市推進機構、函館市	オンライン開催	令和3年度第1回イカ資源評価と予測に関する講演会	21/06/09
静岡県水産・海洋技術研究所	静岡県水産・海洋技術研究所 (静岡県焼津市)	第69回水産加工技術セミナー 「水産物のヒスタミン」	21/06/29
海洋都市横浜うみ協議会	バーチャル開催	海洋都市横浜バーチャルうみ博 2021 ～見て、感じる 海と日本PROJECT～	21/07/22～ 21/09/30
(一財) 日本水産油脂協会	渋谷区文化センター大和田 (東京都渋谷区、一部オンライン参加)	令和3年度(第73回)水産油脂資源講演会	21/08/31
(一財) 函館国際水産・海洋都市推進機構、函館市	オンライン開催	令和3年度第2回イカ資源評価と予測に関する講演会	21/09/09
(公社) 日本技術士会中国本部	web開催(広島市)	日本技術士会中国本部 農業/森林/水産部会 講演会 「CO2吸収源対策の新たな選択肢～ブルーカーボン～」	21/09/18
(公社) 日本水環境学会中国・四国支部山口地域分科会	オンライン開催	第58回水環境フォーラム山口	21/09/25
第22回全日本漁港建設協会	石垣記念ホール(東京都港区)	第22回全日本漁港建設協会セミナー	21/10/12
(一社) 大日本水産会	東京ビッグサイト南展示棟 (東京都江東区)	第23回ジャパン・インターナショナルシーフードショー 出展及び講演	21/11/08～ 21/11/10
農林水産省	農林水産省(東京都千代田区)	「消費者の部屋」展示 バイオテクノロジーで何ができる？ ～品種開発の歴史から最新技術まで～	21/11/08
NoMaps 釧路・根室 2021 実行委員会	オンライン配信	NoMaps 釧路・根室 2021 カンファレンス 01 「根釧地域における養殖事業の可能性」	21/11/09
(特非) 東海地域生物系先端技術研究会	ウイंक愛知(名古屋市中村区)	2021年度第3回セミナー「持続可能な農林水産業および生態システムの保全」	21/11/12
農林水産省	東京ビッグサイト青海展示棟 (東京都江東区)	アグリビジネス創出フェア	21/11/24～ 21/11/26
九州大学フロンティア研究センター、石垣市教育委員会	石垣市民会館(沖縄県石垣市)	石垣島の海底遺跡と名蔵湾の不思議	21/12/05
福島大学環境放射能研究所	市民交流プラザ大会議室(福島県郡山市)	福島大学環境放射能研究所第16回研究活動懇談会「阿武隈川の10年とこれから～漁業と地域社会の活性化に向けて～」	21/12/11
いであ環境・文化財団第1回講演会	GE カレッジホール(東京都世田谷区)	いであ環境・文化財団第1回講演会	21/12/17
(公社) 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会	記念艦「三笠」講堂(神奈川県横須賀市)	第65回海洋教育フォーラム 「海の中から見た船！」	21/12/25
全国アマモサミット 2021in あおもり実行委員会	ねぶたの家「ワ・ラッセ」 (青森市)	全国アマモサミット 2021 in あおもり	22/01/08～ 22/01/09
西海大崎漁協	西海大崎漁協	西海大崎漁協 黒潮会 学習会	22/01/14
道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣	道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣(栃木県日光市)及びオンライン	第4回 にっこうニコニコオンライン公民館	22/01/23
ふるさとの水辺環境を守る会・串間市淡水漁業協同組合・(特非) 米良鹿釣倶楽部	串間市総合保健福祉センター (宮崎県串間市)	九州溪流魚シンポジウム 2022 in 串間	22/03/05

研究所等名	タイトル	主催（開催場所）	開催年月日
日本大学動物医科学研究センター	日本大学動物医科学研究センター（神奈川県藤沢市）	日本大学動物医科学研究センター 第158回セミナー	22/03/08
「農水産業支援技術展」沖縄 実行委員会	沖縄県市町村自治会館（沖縄県那覇市）	第6回「農水産支援技術展」沖縄 セミナー	22/03/10
愛媛大学大学院農学研究科附属環境先端技術センター	愛媛大学大学院農学研究科附属環境先端技術センター（愛媛県松山市）	第18回環境先端技術セミナー「環境汚染物質とその生態影響評価」	22/03/14

表16 委員派遣（人数）

依頼元種別	のべ人数
国の機関（以下内訳）	88名
水産庁	26名
内閣府	3名
文部科学省	10名
厚生労働省	6名
農林水産省	11名
経済産業省	1名
国土交通省	6名
環境省	16名
防衛省	4名
人事院	5名
外務省	0名
総務省	0名
地方自治体	118名
国際機関	68名
その他外部委員	169名
計	443名

表17 調査航海数及び共同調査航海数

区分	調査航海数	共同調査航海数	うち水研・水大校共同
水産庁船	8	1	0
機構調査船（旧水研セ）	95	50	0
機構練習船（水大校）	14	5	3
公庁船（用船）	15	0	0
民間船（用船）	8	0	0
開発調査センター（用船）	8	0	0
合計	148	56	3

・共同調査航海数は調査予算科目及び燃油支出予算が複数ある調査数で、調査航海数の内数とする（総計では56/148）

表 18 水産大学校在学数及び定員充足率

水産大学校		在学数 (人)	定員 (人)	充足率 (%)
本科	水産流通経営学科	85	80	106
	海洋生産管理学科	196	180	109
	海洋機械工学科	221	180	123
	食品科学科	185	180	103
	生物生産学科	142	120	118
合 計		829	740	112
専攻科	船舶運航課程	25	50	102
	舶用機関課程	26		
合 計		51	50	102
水産学研究科	水産技術管理学専攻	6	10	60
	水産資源管理利用学専攻	16	10	160
合 計		22	20	110

※本科 令和3年4月1日現在
 専攻科、水産学研究科 令和3年4月1日現在

表 19 水産大学校専攻科修了生の海技関係免許取得状況
 免許取得状況

課 程	資格名	修了生 (人)	取得者数 (人)	取得率 (%)
船舶運航課程	三級海技士 (航海)	24	24	100
	一級小型船舶操縦士	24	24	100
	第一級海上特殊無線技士	24	24	100
舶用機関課程	三級海技士 (機関)	26	26	100
	第一級海上特殊無線技士	26	26	100

免許筆記試験合格状況

課 程	資格名	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
船舶運航課程	二級海技士 (航海)	23	21	91.3
	一級海技士 (航海)	—	11	—
舶用機関課程	二級海技士 (機関)	25	24	96.0
	一級海技士 (機関)	—	7	—

表20 水産大学校卒業・修了者の進路状況

本科 専攻科 研究科	卒業・ 修了者	進学							就職											就職率 (%) *1	水産 関連 分野 就職率 (%) *2	水産関連 分野 進学・ 就職率 (%) *3		
		水産分野					その他 大学院	進学者 合計	試験 準備・ その他	就職内定者								就職 希望者 合計	就職 未定者					
		研究科	専攻科	研究生	大学院	合計				水産関連分野						合計	その他 就職							
										国家公務員	地方公務員	各種団体	水産・加工	水産流通	調査開発等								資機材供給等	
水産流通 経営学科	21	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	9	0	1	17	3	20	1	21	95.2%	85.0%	85.0%	
海洋生産 管理学科	49	0	23	0	2	25	1	26	2	1	2	4	3	6	0	1	17	2	19	2	21	90.5%	89.5%	93.3%
海洋機械 工学科	46	5	24	2	3	34	0	34	2	0	0	2	0	0	0	6	8	1	9	1	10	90.0%	88.9%	97.7%
食品科学科	45	1	0	0	7	8	0	8	3	0	0	2	14	7	1	4	28	6	34	0	34	100.0%	82.4%	85.7%
生物生産 学科	28	2	0	0	0	2	0	2	0	3	2	3	5	4	1	7	25	1	26	0	26	100.0%	96.2%	96.4%
学科合計	189	8	47	2	12	69	1	70	7	4	5	14	25	26	2	19	95	13	108	4	112	96.4%	88.0%	92.1%
専攻科船舶 運航課程	24	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	6	3	3	17	7	24	0	24	100%	70.8%	70.8%
専攻科船用 機関課程	26	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	9	0	1	14	12	26	0	26	100%	53.8%	53.8%
専攻科合計	50	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	3	0	15	3	4	31	19	50	0	50	100%	62.0%	62.0%
研究科	11	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	3	1	1	1	9	1	10	0	10	100.0%	90.0%	90.9%
総計	250	8	47	3	12	70	1	71	7	11	6	18	28	42	6	24	135	33	168	4	172	97.7%	80.4%	85.8%

※令和4年3月31日現在

*1：就職希望者のうち就職内定者の割合

*2：就職内定者全体のうち水産関連分野内定者の割合

*3：進学者及び就職内定者のうち、水産関連分野への進学者・就職内定者の割合

水産関連分野	各種団体	水産に関する団体（漁業、流通、船舶等関係団体）
	水産・加工	水産物の採捕又は養殖及びこれを原料又は材料として、食料、肥料その他の有用物を生産する事業者
	水産流通	水産物の貯蔵、運搬、販売等の流通に関する事業者
	調査開発等	海洋水産関連の調査会社
	資機材供給等	水産業やそのサービス部門等に資機材供給等を行う関連事業者
その他	水産業関連分野以外の公務員・団体・企業など	

表 2 1 外部機関による施設・機械の利用状況

年度	施設	機械
平成 28 年度	68	38
平成 29 年度	101	17
平成 30 年度	100	11
令和元年度	93	18
令和 2 年度	74	5
令和 3 年度	93	6

表 2 2 競争的資金の獲得状況

所 管	制 度	主担当課題 獲得予算額 (百万円)	分担担当課題 獲得予算額 (百万円)
農林水産省	イノベーション創出強化研究推進事業	80	16
	農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究	85	2
	安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業	16	0
	ムーンショット型農林水産研究開発事業	0	58
文部科学省	科学研究費助成事業	174	56
	戦略的創造研究推進事業	0	29
	研究成果展開事業	0	0
	国際科学技術共同研究推進事業	0	9
環境省	環境研究総合推進費	6	11
内閣府	食品健康影響評価技術研究	0	0
	戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)	0	8
厚生労働省	厚生労働科学研究費補助金	22	0
	厚生労働行政推進調査事業費補助金	0	0
合 計		383	189

注意：本書 表において、当機構 研究所等の組織名や法人名などで、略称を用いている場合があります。

<凡例>

研究所等

- | | | | |
|------------|-------|-----------|------|
| ・水産研究・教育機構 | 本部：本部 | ・水産資源研究所 | ：資源研 |
| ・水産技術研究所 | ：技術研 | ・開発調査センター | ：開発セ |
| ・水産大学校 | ：水大校 | | |
- (以下は令和2年7月までの研究所名です)
- | | | | |
|------------|-------|-------------|-------|
| ・北海道区水産研究所 | ：北水研 | ・東北区水産研究所 | ：東北水研 |
| ・中央水産研究所 | ：中央水研 | ・日本海区水産研究所 | ：日水研 |
| ・国際水産研究所 | ：国際水研 | ・瀬戸内海区水産研究所 | ：瀬水研 |
| ・西海区水産研究所 | ：西水研 | ・増養殖研究所 | ：増養殖研 |
| ・水産工学研究所 | ：水工研 | | |

法人等

- | | |
|----------------|-------------|
| ・国立研究開発法人：(研) | ・独立行政法人：(独) |
| ・地方独立行政法人：(地独) | |

また、他機関についても略称を用いている場合がありますのでご了承ください（日本水産学会等が使用している略称に準じています）。